

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	職業実践演習（総合）			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	卒業に向けた学習内容の確認			
授業の進め方	マルチメディアを駆使し、活用し、ケースに合わせて、制作発表を行う			
達成目標	実践的知識の習得			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	卒業課題研究（1）	31	卒業課題研究（31）
	2	卒業課題研究（2）	32	卒業課題研究（32）
	3	卒業課題研究（3）	33	卒業課題研究（33）
	4	卒業課題研究（4）	34	卒業課題研究（34）
	5	卒業課題研究（5）	35	卒業課題研究（35）
	6	卒業課題研究（6）	36	卒業課題研究（36）
	7	卒業課題研究（7）	37	卒業課題研究（37）
	8	卒業課題研究（8）	38	卒業課題研究（38）
	9	卒業課題研究（9）	39	卒業課題研究（39）
	10	卒業課題研究（10）	40	卒業課題研究（40）
	11	卒業課題研究（11）	41	卒業課題研究（41）
	12	卒業課題研究（12）	42	卒業課題研究（42）
	13	卒業課題研究（13）	43	卒業課題研究（43）
	14	卒業課題研究（14）	44	卒業課題研究（44）
	15	卒業課題研究（15）	45	卒業課題研究（45）
	16	卒業課題研究（16）	46	卒業課題研究（46）
	17	卒業課題研究（17）	47	卒業課題研究（47）
	18	卒業課題研究（18）	48	卒業課題研究（48）
	19	卒業課題研究（19）	49	卒業課題研究（49）
	20	卒業課題研究（20）	50	卒業課題研究（50）
	21	卒業課題研究（21）	51	卒業課題研究（51）
	22	卒業課題研究（22）	52	卒業課題研究（52）
	23	卒業課題研究（23）	53	卒業課題研究（53）
	24	卒業課題研究（24）	54	卒業課題研究（54）
	25	卒業課題研究（25）	55	卒業課題研究（55）
	26	卒業課題研究（26）	56	卒業課題研究（56）
	27	卒業課題研究（27）	57	卒業課題研究（57）
	28	卒業課題研究（28）	58	卒業課題研究（58）
	29	卒業課題研究（29）	59	卒業課題研究（59）
	30	卒業課題研究（30）	60	卒業課題研究（60）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザイン I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択必修 A		
授業方法	演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	就職活動に関する基礎知識について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	就職活動に関する基礎知識を習得する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	就職ガイダンス	31
	2	自己分析 I	32
	3	自己分析 II	33
	4	自己分析 III	34
	5	就活マナー	35
	6	筆記試験対策	36
	7	WEB選考対策	37
	8	インターンシップの基礎知識	38
	9	業界研究 I	39
	10	業界研究 II	40
	11	職種研究 I	41
	12	職種研究 II	42
	13	自己PR作成	43
	14	SPI対策	44
	15	CAB対策	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅡ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択必修A		
授業方法	演習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	就職活動における適性試験や面接試験の対策		
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	適性試験や面接試験に関する知識を習得する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	履歴書作成	31
	2	履歴書作成	32
	3	履歴書作成	33
	4	業界研究、職種研究	34
	5	業界研究、職種研究	35
	6	業界研究、職種研究	36
	7	志望動機作成	37
	8	志望動機作成	38
	9	入退室方法の確認	39
	10	面接トレーニング	40
	11	面接トレーニング	41
	12	面接トレーニング	42
	13	面接試験における質問研究	43
	14	面接試験における質問研究	44
	15	エントリーシート作成	45
	16	面接トレーニング	46
	17	面接トレーニング	47
	18	面接トレーニング	48
	19	電子メールでの連絡方法	49
	20	電子メールでの連絡演習	50
	21	電話でのアポイントメント	51
	22	電話でのアポイントメント演習	52
	23	就職活動におけるスケジュール管理	53
	24	就職活動システムの利用方法	54
	25	SPI対策、CAB対策	55
	26	SPI対策、CAB対策	56
	27	SPI対策、CAB対策	57
	28	面接トレーニング	58
	29	面接トレーニング	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(模擬面接)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	一般教養 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 A			
授業方法	演習			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	ビジネス全般において常用される漢字、語句及び熟語等に関して学ぶ			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	漢字検定の合格			
教科書	検定協会発刊の対策問題集			
特記				
授業計画	1	漢字 基礎演習	31	
	2	漢字 基礎演習	32	
	3	漢字 基礎演習	33	
	4	漢字 基礎演習	34	
	5	漢字 基礎演習	35	
	6	漢字 項目別問題演習	36	
	7	漢字 項目別問題演習	37	
	8	漢字 項目別問題演習	38	
	9	漢字 項目別問題演習	39	
	10	漢字 項目別問題演習	40	
	11	漢字 試験直前問題演習	41	
	12	漢字 試験直前問題演習	42	
	13	漢字 試験直前問題演習	43	
	14	漢字 試験直前問題演習	44	
	15	漢字 試験直前問題演習	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
成績評価方法 (試験実施方法)	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
備考	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITキャリアデザインⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修C	
授業方法	演習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	就職活動における適性試験や面接試験の対策	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	希望している企業からの内々定を獲得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 企業研究 2 企業別志望動機作成 3 面接試験における質問研究 4 面接トレーニング 5 SPI対策 6 CAB対策 7 企業研究 8 企業別志望動機作成 9 面接試験における質問研究 10 面接トレーニング 11 SPI対策 12 CAB対策 13 企業研究 14 企業別志望動機作成 15 面接試験における質問研究 16 面接トレーニング 17 SPI対策 18 CAB対策 19 企業研究 20 企業別志望動機作成 21 面接試験における質問研究 22 面接トレーニング 23 SPI対策 24 CAB対策 25 企業研究 26 企業別志望動機作成 27 面接試験における質問研究 28 SPI対策 29 CAB対策 30 SPI対策	31 IT業界時事テーマの決定 1 32 情報収集 33 情報収集 34 ディスカッション 35 ディスカッション 36 まとめレポート作成 37 SPI対策 38 SPI対策 39 CAB対策 40 CAB対策 41 IT業界時事テーマの決定 2 42 情報収集 43 情報収集 44 ディスカッション 45 ディスカッション 46 まとめレポート作成 47 SPI対策 48 SPI対策 49 CAB対策 50 CAB対策 51 企業研究 52 企業別志望動機作成 53 面接試験における質問研究 54 面接トレーニング 55 SPI対策 56 CAB対策 57 企業研究 58 企業別志望動機作成 59 面接試験における質問研究 60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅣ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期・後期		
科目区分	選択必修C		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会人に必要なビジネスマナーについて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	ビジネスマナーについて理解し状況別の電話応対ができる		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	学校と職場の違い	31
	2	職場のマナー	32
	3	仕事の進め方	33
	4	「ほう・れん・そう」とは	34
	5	挨拶の種類	35
	6	笑顔・お辞儀	36
	7	正しい敬語の使い方	37
	8	応対の基本	38
	9	電話応対のマナー	39
	10	電話の受け方	40
	11	電話のかけ方	41
	12	状況別の電話応対	42
	13	状況別の電話応対	43
	14	総合演習	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(電話応対)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 A-1			
授業方法	講義			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ハードウェア I	31	セキュリティ、システム構成要素
	2	基礎理論	32	システム構成要素
	3	問題演習・解説	33	問題演習・解説
	4	基礎理論	34	システム構成要素
	5	基礎理論	35	マルチメディア
	6	問題演習・解説	36	問題演習・解説
	7	ハードウェア II	37	システム開発
	8	ハードウェア II	38	システム開発
	9	問題演習・解説	39	問題演習・解説
	10	ハードウェア II	40	マネジメント
	11	ソフトウェア	41	マネジメント
	12	問題演習・解説	42	問題演習・解説
	13	ソフトウェア	43	ストラテジ
	14	ソフトウェア	44	ストラテジ
	15	問題演習・解説	45	問題演習・解説
	16	ソフトウェア、アルゴリズム	46	
	17	アルゴリズム	47	
	18	問題演習・解説	48	
	19	アルゴリズム	49	
	20	データベース	50	
	21	問題演習・解説	51	
	22	データベース	52	
	23	データベース	53	
	24	問題演習・解説	54	
	25	ネットワーク	55	
	26	ネットワーク	56	
	27	問題演習・解説	57	
	28	セキュリティ	58	
	29	セキュリティ	59	
	30	問題演習・解説	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 A-1			
授業方法	演習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の修了試験に合格する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	過去問題演習 1	31	過去問題演習11
	2	過去問題演習 1	32	過去問題演習11
	3	過去問題演習 1 解説	33	過去問題演習11 解説
	4	過去問題演習 2	34	過去問題演習12
	5	過去問題演習 2	35	過去問題演習12
	6	過去問題演習 2 解説	36	過去問題演習12 解説
	7	過去問題演習 3	37	過去問題演習13
	8	過去問題演習 3	38	過去問題演習13
	9	過去問題演習 3 解説	39	過去問題演習13 解説
	10	過去問題演習 4	40	過去問題演習14
	11	過去問題演習 4	41	過去問題演習14
	12	過去問題演習 4 解説	42	過去問題演習14 解説
	13	過去問題演習 5	43	過去問題演習15
	14	過去問題演習 5	44	過去問題演習15
	15	過去問題演習 5 解説	45	過去問題演習15 解説
	16	過去問題演習 6	46	
	17	過去問題演習 6	47	
	18	過去問題演習 6 解説	48	
	19	過去問題演習 7	49	
	20	過去問題演習 7	50	
	21	過去問題演習 7 解説	51	
	22	過去問題演習 8	52	
	23	過去問題演習 8	53	
	24	過去問題演習 8 解説	54	
	25	過去問題演習 9	55	
	26	過去問題演習 9	56	
	27	過去問題演習 9 解説	57	
	28	過去問題演習10	58	
	29	過去問題演習10	59	
	30	過去問題演習10 解説	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	コンピュータリテラシー			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 A-1			
授業方法	実習			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作方法について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を習得する			
教科書	情報利活用 基本演習			
特記				
授業計画	1	コンピュータの基本操作	31	
	2	一般的なビジネス文書の作成	32	
	3	シンプルなレポートや報告書の作成	33	
	4	表・画像・図形を使った文書の作成	34	
	5	効果測定	35	
	6	プレゼンテーションの企画	36	
	7	わかりやすいストーリー構成	37	
	8	センスアップするレイアウトデザイン	38	
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用	39	
	10	効果測定	40	
	11	表作成の基本操作	41	
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作	42	
	13	数式・関数を活用した集計表の作成	43	
	14	グラフの基本	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	HTML／CSS			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 A-1			
授業方法	実習			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作成ができる			
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本			
特記				
授業計画	1	Webサイト作成準備	31	
	2	HTMLの基本	32	
	3	HTML文書の設計	33	
	4	共通ページから個別ページの作成	34	
	5	共通ページから個別ページの作成	35	
	6	CSSの基本	36	
	7	CSSの基本	37	
	8	CSS 共通部分のデザイン	38	
	9	CSS 共通部分のデザイン	39	
	10	コンテンツのデザイン整形	40	
	11	コンテンツのデザイン整形	41	
	12	スマートフォンへの対応	42	
	13	スマートフォンへの対応	43	
	14	Webサイトの公開・機能追加	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Linux			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 A-1			
授業方法	実習			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	LinuxOSの概要と基本操作について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	LinuxOSの基本的な操作を習得する			
教科書	Linux標準教科書 (Ver. 3. 0. 3)			
特記				
授業計画	1	Linuxのインストール	31	
	2	Linuxの概要	32	
	3	基本的なコマンド	33	
	4	基本的なコマンド	34	
	5	正規表現とパイプ	35	
	6	コマンド演習	36	
	7	基本的なコマンド2	37	
	8	基本的なコマンド2	38	
	9	viエディタ	39	
	10	エディタ演習	40	
	11	管理者の仕事	41	
	12	ユーザ権限とアクセス権	42	
	13	アクセス権演習	43	
	14	総合演習	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Python I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 A-1			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	Pythonの基本構文とプログラムの実装について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Pythonを利用したCUIベースのプログラム実装ができる			
教科書	スッキリわかるPython入門			
特記				
授業計画	1	Pythonプログラミングの基礎知識	31	オブジェクト
	2	変数とデータ型	32	オブジェクト
	3	変数とデータ型	33	オブジェクト
	4	演習問題	34	オブジェクト
	5	コレクション（リスト）	35	演習問題
	6	コレクション（リスト）	36	モジュール
	7	演習問題	37	モジュール
	8	コレクション（ディクショナリ）	38	モジュール
	9	コレクション（ディクショナリ）	39	演習問題
	10	演習問題	40	外部ライブラリ
	11	コレクション（タプルとセット）	41	例外処理（エラー解決）
	12	コレクション（タプルとセット）	42	演習問題
	13	演習問題	43	ウインドウアプリケーションの作成
	14	コレクションの応用	44	Webアプリケーションの作成
	15	条件分岐	45	効果測定
	16	条件分岐	46	
	17	条件分岐	47	
	18	演習問題	48	
	19	繰り返し（while）	49	
	20	演習問題	50	
	21	繰り返し（for）	51	
	22	演習問題	52	
	23	繰り返し（break・continue）	53	
	24	効果測定	54	
	25	関数	55	
	26	関数	56	
	27	関数	57	
	28	関数	58	
	29	関数	59	
	30	演習問題	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	PythonⅡ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期・後期		
科目区分	選択必修 A-1		
授業方法	実習		
授業時間	6 0 時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	Pythonによるオブジェクト指向プログラミングを通してクラス概念について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	Pythonの基本機能を理解してプログラム実装ができる		
教科書	Python[完全]入門		
特記			
授業計画	1	オブジェクト指向プログラミング	31
	2	クラス	32
	3	クラス	33
	4	クラス	34
	5	派生と継承	35
	6	派生と継承	36
	7	例外処理	37
	8	例外処理	38
	9	内包表記・ジェネレータ式・ラムダ式・代入式・assert文	39
	10	組み込み関数	40
	11	組み込み関数	41
	12	組み込み関数	42
	13	ライブラリ	43
	14	ファイルの読み書き	44
	15	ファイルの読み書き	45
	16	仕事の自動化 (Excel操作)	46
	17	仕事の自動化 (Excel操作)	47
	18	スクレイピング	48
	19	スクレイピング	49
	20	スクレイピング	50
	21	総合演習	51
	22	総合演習	52
	23	総合演習	53
	24	総合演習	54
	25	総合演習	55
	26	総合演習	56
	27	総合演習	57
	28	総合演習	58
	29	総合演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データベース I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択必修 A-1			
授業方法	実習			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	リレーショナルデータベースの概要を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	リレーショナルデータベースの概要を知り、設計ができる			
教科書	なぜ？がわかるデータベース			
特記				
授業計画	1	データベースの基礎	31	
	2	データベースの基礎	32	
	3	リレーショナルデータベース	33	
	4	リレーショナルデータベース	34	
	5	リレーショナルデータベース	35	
	6	データベースの操作 1	36	
	7	データベースの操作 1	37	
	8	データベースの操作 1	38	
	9	データベースの操作 2	39	
	10	データベースの操作 2	40	
	11	データベースの操作 2	41	
	12	データベース設計の流れ	42	
	13	データベース設計の流れ	43	
	14	データベース設計の流れ	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Pythonフレームワーク	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修 A-1	
授業方法	実習	
授業時間	1 2 0 時間	
授業コマ数	6 0 コマ	
授業概要	Djangoを使用したサーバサイドアプリケーションの仕組みについて学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーション開発ができる	
教科書	Django4 Webアプリ開発実装ハンドブック	
特記		
授業計画	1 Djangoとは何か 2 Djangoの使い方 3 Djangoで開発するための準備 4 Pythonプログラミングのポイント 5 プロジェクトの作成 6 プロジェクトの作成 7 Webサーバ起動 8 Webサーバ起動 9 演習問題 10 Bootstrap 11 Bootstrap 12 Bootstrap 13 Bootstrap 14 演習問題 15 データベース連携 16 データベース連携 17 データベース連携 18 データベース連携 19 データベース連携 20 データベース連携 21 データベース連携 22 データベース連携 23 データベース連携 24 演習問題 25 メール送信用ページ作成 26 メール送信用ページ作成 27 メール送信用ページ作成 28 メール送信用ページ作成 29 演習 (Photoアプリ作成) 30 演習 (Photoアプリ作成)	31 演習 (Photoアプリ作成) 32 演習 (Photoアプリ作成) 33 演習 (Photoアプリ作成) 34 演習 (Photoアプリ作成) 35 演習 (Photoアプリ作成) 36 演習 (Photoアプリ作成) 37 演習 (Photoアプリ作成) 38 演習 (Photoアプリ作成) 39 演習 (Photoアプリ作成) 40 演習 (Photoアプリ作成) 41 GitHub連携 42 GitHub連携 43 GitHub連携 44 GitHub連携 45 総合演習 46 総合演習 47 総合演習 48 総合演習 49 総合演習 50 総合演習 51 総合演習 52 総合演習 53 総合演習 54 総合演習 55 総合演習 56 総合演習 57 総合演習 58 総合演習 59 総合演習 60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	クラウド技術 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択必修 A-1		
授業方法	実習		
授業時間	6 0 時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	クラウドの概要とAWSを利用したクラウドコンピューティングの実装方法について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる		
教科書	AWS Academyテキスト		
特記			
授業計画	1	クラウドのコンセプト	31
	2	料金の基本	32
	3	AWS グローバルインフラストラクチャ	33
	4	AWS のサービスとサービスカテゴリ	34
	5	AWS の責任共有モデル	35
	6	クラウドのセキュリティ - AWS IAM	36
	7	ネットワークの基本, Amazon VPC	37
	8	VPC ネットワーク	38
	9	VPC セキュリティ	39
	10	VPC設定実習	40
	11	Route 53、CloudFront	41
	12	コンピューティングサービスの概要	42
	13	Amazon EC2	43
	14	Amazon EC2実習	44
	15	Amazon EC2実習	45
	16	Amazon EC2 のコスト最適化	46
	17	コンテナサービス、AWS Lambda	47
	18	AWS EBS	48
	19	AWS S3	49
	20	AWS EFS、AWS S3 Glacier	50
	21	Amazon RDS	51
	22	Amazon DynamoDB, Amazon Redshift	52
	23	クラウドアーキテクチャの設計	53
	24	Elastic Load Balancing	54
	25	Amazon EC2 Auto Scaling	55
	26	Amazon EC2 Auto Scaling実習	56
	27	総合実習	57
	28	総合実習	58
	29	総合実習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Java		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択必修 A-1		
授業方法	実習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	Javaの基本構文とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	Javaを利用したオブジェクト指向のプログラミング開発ができる		
教科書	スッキリわかるJava入門 第4版		
特記			
授業計画	1	プログラムの書き方	31 総合実習
	2	式と演算子	32 総合実習
	3	条件分岐と繰り返し	33 総合実習
	4	配列	34 総合実習
	5	メソッド	35 総合実習
	6	複数クラスを用いた開発	36 総合実習
	7	複数クラスを用いた開発	37 総合実習
	8	複数クラスを用いた開発	38 総合実習
	9	オブジェクト指向をはじめよう	39 総合実習
	10	オブジェクト指向をはじめよう	40 総合実習
	11	オブジェクト指向をはじめよう	41 総合実習
	12	オブジェクト指向をはじめよう	42 総合実習
	13	インスタンスとクラス	43 総合実習
	14	インスタンスとクラス	44 総合実習
	15	インスタンスとクラス	45 効果測定
	16	様々なクラス機構	46
	17	継承	47
	18	継承	48
	19	継承	49
	20	高度な継承	50
	21	多様性	51
	22	カプセル化	52
	23	Javaを支えるクラスたち	53
	24	文字列と日付の扱い	54
	25	コレクション	55
	26	コレクション	56
	27	コレクション	57
	28	例外	58
	29	まだまだ広がるJavaの世界	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修 B
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	就職活動の心構えや自己の長所を再発見する。
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習
達成目標	自己PRを構築する。
教科書	就職ガイドブック・就職ノートブック
特記	
授業計画	1 就職概論 2 就職スケジュール 3 一般常識試験 4 適性検査 5 作文 6 敬語と立ち居振舞い 7 面接試験のねらい 8 自己PRとは 9 自己PRの書き方 (1) 10 自己PRの書き方 (2) 11 自己PRの書き方 (3) 12 自己PRの書き方 (4) 13 好ましくない自己PRの例 14 仕事の選び方 15 会社の選び方
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修 B	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	社会人として必要な一般常識の習得、適性試験対策、漢字の習得。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	各項目での演習問題で合格点を達成する。	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	一般常識対策（1）
	2	一般常識対策（2）
	3	一般常識対策（3）
	4	一般常識対策（4）
	5	一般常識対策（5）
	6	適性試験対策（1）
	7	適性試験対策（2）
	8	適性試験対策（3）
	9	適性試験対策（4）
	10	適性試験対策（5）
	11	漢字試験対策（1）
	12	漢字試験対策（2）
	13	漢字試験対策（3）
	14	漢字試験対策（4）
	15	効果測定 漢字
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	検定試験対策	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択必修 B	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	問題演習を行い、検定試験に合格するための知識を習得する。	
授業の進め方	演習形式による試験対策	
達成目標	検定試験の演習問題で合格点を達成する。	
教科書	検定対策問題	
特記		
授業計画	1	問題対策 (1)
	2	問題対策 (2)
	3	問題対策 (3)
	4	問題対策 (4)
	5	問題対策 (5)
	6	問題対策 (6)
	7	問題対策 (7)
	8	問題対策 (8)
	9	問題対策 (9)
	10	問題対策 (10)
	11	問題対策 (11)
	12	問題対策 (12)
	13	問題対策 (13)
	14	問題対策 (14)
	15	問題対策 (15)
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験100% 筆記試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	デッサン基礎 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 B			
授業方法	講義・実習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	絵を描く上での基礎となるデッサン力を養う学習を行う			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	基礎的なデッサン力を養い、質感や形態が表現できるようにする			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	デッサン概要説明	31	人物クロッキー実習（顔）
	2	道具の使い方と基本準備	32	人物クロッキー実習（頭身）
	3	簡単なクロッキー	33	人物クロッキー実習（上半身）（1）
	4	簡単なクロッキー応用	34	人物クロッキー実習（上半身）（2）
	5	基礎デッサン（立方体）（1）	35	人物クロッキー実習（腕）（1）
	6	基礎デッサン（立方体）（2）	36	人物クロッキー実習（腕）（2）
	7	基礎デッサン（円柱）（1）	37	人物クロッキー実習（足）（1）
	8	基礎デッサン（円柱）（2）	38	人物クロッキー実習（足）（2）
	9	基礎デッサン（球体）（1）	39	人物クロッキー実習（全身）（1）
	10	基礎デッサン（球体）（2）	40	人物クロッキー実習（全身）（2）
	11	想定デッサンⅠ（1）	41	人物クロッキー実習（ポーズ）（1）
	12	想定デッサンⅠ（2）	42	人物クロッキー実習（ポーズ）（2）
	13	想定デッサンⅠ（3）	43	人物クロッキー実習（ポーズ）（3）
	14	想定デッサンⅠ（4）	44	構図についての基礎知識
	15	想定デッサンⅠ（5）	45	構図（大きさ、位置）
	16	講評会	46	構図（空間）
	17	想定デッサンⅡ（1）	47	1点パース（基礎）
	18	想定デッサンⅡ（2）	48	1点パース（立方体）（1）
	19	想定デッサンⅡ（3）	49	1点パース（立方体）（2）
	20	想定デッサンⅡ（4）	50	1点パース（机・椅子）（1）
	21	想定デッサンⅡ（5）	51	1点パース（机・椅子）（2）
	22	講評会	52	2点パース（基礎）
	23	面取りデッサン（面の理解）（1）	53	2点パース（パースライン）（1）
	24	面取りデッサン（面の理解）（2）	54	2点パース（パースライン）（2）
	25	質感描写1（金属）（1）	55	2点パース（教室）（1）
	26	質感描写1（金属）（2）	56	2点パース（教室）（2）
	27	質感描写2（ガラス）（1）	57	2点パース（教室）（3）
	28	質感描写2（ガラス）（2）	58	2点パース（階段）（1）
	29	質感描写5（布）（1）	59	2点パース（階段）（2）
	30	質感描写5（布）（2）	60	講評会
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	デッサン応用 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択必修 B			
授業方法	講義・実習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	パースを意識したデッサンを学習する			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	パースを理解した上で立体的なデッサンが描けるようにする			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	遠近法（屋内スケッチⅠ）（1）	31	組モチーフ（導入）
	2	遠近法（屋内スケッチⅠ）（2）	32	組モチーフ（構図）
	3	遠近法（屋内スケッチⅠ）（3）	33	組モチーフ（バランス）（1）
	4	遠近法（屋内スケッチⅠ）（4）	34	組モチーフ（バランス）（2）
	5	講評会	35	組モチーフ（描き込み）（1）
	6	遠近法（屋内スケッチⅡ）（1）	36	組モチーフ（描き込み）（2）
	7	遠近法（屋内スケッチⅡ）（2）	37	組モチーフ（質感の描き分け）（1）
	8	遠近法（屋内スケッチⅡ）（3）	38	組モチーフ（質感の描き分け）（2）
	9	遠近法（屋内スケッチⅡ）（4）	39	講評会
	10	講評会	40	人体とパースについて（1）
	11	風景描写Ⅰ（1）	41	人体とパースについて（2）
	12	風景描写Ⅰ（2）	42	円のパース（1）
	13	風景描写Ⅰ（3）	43	円のパース（2）
	14	風景描写Ⅰ（4）	44	3点パース（基礎）（1）
	15	講評会	45	3点パース（基礎）（2）
	16	風景描写Ⅱ（1）	46	トレース（家）（1）
	17	風景描写Ⅱ（2）	47	トレース（家）（2）
	18	風景描写Ⅱ（3）	48	トレース（家）（3）
	19	風景描写Ⅱ（4）	49	トレース（家）（4）
	20	講評会	50	トレース（家）（5）
	21	色用紙を使つてのデッサン（1）	51	トレース（家）（6）
	22	色用紙を使つてのデッサン（2）	52	トレース（家）（7）
	23	色用紙を使つてのデッサン（3）	53	人と背景のバランス（1）
	24	色用紙を使つてのデッサン（4）	54	人と背景のバランス（2）
	25	想定デッサン（空間描画）（1）	55	人物クロッキー実習（動きのあるポーズ）（1）
	26	想定デッサン（空間描画）（2）	56	人物クロッキー実習（動きのあるポーズ）（2）
	27	想定デッサン（空間描画）（3）	57	人物クロッキー実習（動きのあるポーズ）（3）
	28	想定デッサン（空間描画）（4）	58	人物クロッキー実習（動きのあるポーズ）（4）
	29	想定デッサン（空間描画）（5）	59	人物クロッキー実習（動きのあるポーズ）（5）
	30	講評会	60	人物クロッキー実習（動きのあるポーズ）（6）
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マンガ基礎
実務家教員授業	○
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修B
授業方法	演習・実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	マンガ・イラストの基礎となる画力を各種技法を用いて養う
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習
達成目標	各種画法を習得し、キャラクター及び背景を描くことができるようになる
教科書	オリジナル教材
特記	雑誌掲載や受賞歴等の実績を持つ漫画家がキャラクターの描き方などの基礎を教える
授業計画	1 マンガイラストの描き方 2 模写トレーニング 3 キャラクターの作り方（1） 4 キャラクターの作り方（2） 5 キャラクターの作り方（3） 6 基礎画法（Tの字画法）（1） 7 基礎画法（Tの字画法）（2） 8 基礎画法（つぎ足し画法）（1） 9 基礎画法（つぎ足し画法）（2） 10 基礎画法（輪切り画法）（1） 11 基礎画法（輪切り画法）（2） 12 基礎画法（空間画法）（1） 13 基礎画法（空間画法）（2） 14 基礎画法（逆さ画法）（1） 15 基礎画法（逆さ画法）（2） 16 キャラクターの描き分け（大人と子供） 17 キャラクターの描き分け（男性と女性） 18 キャラクターの描き分け（男子と女子） 19 キャラクターの描き分け（外国人等） 20 視線誘導構図（1） 21 視線誘導構図（2） 22 複合型構図 23 図形を用いた構図 24 画面分割構図 25 背景技法（自然物の作画）（1） 26 背景技法（自然物の作画）（2） 27 背景技法（人工物の作画）（1） 28 背景技法（人工物の作画）（2） 29 背景技法（1） 30 背景技法（2）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	イラスト基礎
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修B
授業方法	演習・実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	マンガ・イラストの基礎となる画力特に人物に関する画力を養う
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習
達成目標	基礎となる人物の表情やポーズを描けるようにする
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 顔比率（正面、横、斜め） 2 目・まゆ毛の描き方 3 耳・鼻の描き方 4 口の描き方 5 人体比率（正面、横向き、斜め） 6 顔（アオリ、フカン） 7 体（アオリ、フカン） 8 影のつけ方 9 骨 10 筋肉 11 髪の毛の描き方 12 手の描き方 13 足の描き方 14 胸の描き方 15 尻の描き方 16 人物の描き方（骨の構造）（1） 17 人物の描き方（骨の構造）（2） 18 人物の描き方（筋肉の構造）（1） 19 人物の描き方（筋肉の構造）（2） 20 人物の描き方（男性の身体の基本）（1） 21 人物の描き方（男性の身体の基本）（2） 22 人物の描き方（女性の身体の基本） 23 人物の描き方（座る姿勢）（1） 24 人物の描き方（座る姿勢）（2） 25 人物の描き方（座る姿勢）（3） 26 人物の描き方（歩くポーズ）（1） 27 人物の描き方（歩くポーズ）（2） 28 人物の描き方（歩くポーズ）（3） 29 人物の描き方（アオリ）（1） 30 人物の描き方（アオリ）（2）
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	マンガ実習 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修B			
授業方法	演習・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	マンガを描くための道具を効果的に使用する技術を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	マンガを描くうえで必要な道具を使いこなし制作できるようにする			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	マンガ・イラストで使う道具	31	似顔絵の基礎（1）
	2	ペントレーニング基礎	32	似顔絵の基礎（2）
	3	効果線（スピード線、集中線）	33	似顔絵の基礎（3）
	4	効果線（ベタフラ、ユニフラ）	34	似顔絵の基礎（4）
	5	ベタとホワイトの使い方	35	似顔絵作成（1）
	6	ツヤベタ	36	似顔絵作成（2）
	7	特殊技法（カケアミ、ナワアミ）	37	似顔絵作成（3）
	8	特殊技法（スパッタリング）	38	似顔絵作成（4）
	9	特殊技法（スプラッシュ）	39	似顔絵作成（5）
	10	筆技法	40	似顔絵作成（6）
	11	トーン表現（1）	41	似顔絵作成（7）
	12	トーン表現（2）	42	似顔絵作成（8）
	13	トーン表現（3）	43	似顔絵作成（9）
	14	トーン表現（4）	44	似顔絵作成（10）
	15	課題制作	45	似顔絵作成（11）
	16	コピックの基礎（1）	46	
	17	コピックの基礎（2）	47	
	18	コピックの基礎（3）	48	
	19	コピックの基礎（4）	49	
	20	コピックの基礎（5）	50	
	21	コピックの基礎（6）	51	
	22	コピックの基礎（7）	52	
	23	コピックの基礎（8）	53	
	24	コピックの基礎（9）	54	
	25	コピックの基礎（10）	55	
	26	コピックの基礎（11）	56	
	27	似顔絵の基本（1）	57	
	28	似顔絵の基本（2）	58	
	29	課題制作（1）	59	
	30	課題制作（2）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	イラスト実習 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修 B			
授業方法	演習・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	基本的な C G ソフト（Clipstudio、Photoshop）の操作方法を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	Clipstudio ,Photoshopの基本的技術を習得する			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	Clipstudio各種ツールの説明	31	課題作成（スポーツキャラクター）（1）
	2	Photoshop各種ツールの説明	32	課題作成（スポーツキャラクター）（2）
	3	ペンタブでの描画	33	課題作成（スポーツキャラクター）（3）
	4	各種ツールの基本(鉛筆、消しゴム)	34	課題作成（スポーツキャラクター）（4）
	5	各種ツールの基本（1）	35	課題作成（名刺カード）（1）
	6	各種ツールの基本（2）	36	課題作成（名刺カード）（2）
	7	線画練習（1）	37	課題作成（名刺カード）（3）
	8	線画練習（2）	38	課題作成（名刺カード）（4）
	9	線画練習（3）	39	課題作成（アイコン作成）（1）
	10	ピクセルのしくみ、画面解像度	40	課題作成（アイコン作成）（2）
	11	写真切り抜き、クイック選択	41	課題作成（アイコン作成）（3）
	12	着色練習	42	課題作成（お祝いカード）（1）
	13	着色練習(アニメ塗り）（1）	43	課題作成（お祝いカード）（2）
	14	着色練習(アニメ塗り）（2）	44	課題作成（お祝いカード）（3）
	15	着色練習(アニメ塗り）（3）	45	課題作成（お祝いカード）（4）
	16	着色練習(アニメ塗り）（4）	46	
	17	着色練習(水彩塗り）（1）	47	
	18	着色練習(水彩塗り）（2）	48	
	19	着色練習(水彩塗り）（3）	49	
	20	着色練習(厚塗り）（1）	50	
	21	着色練習(厚塗り）（2）	51	
	22	着色練習(厚塗り）（3）	52	
	23	ネームプレートデザイン（1）	53	
	24	ネームプレートデザイン（2）	54	
	25	ネームプレートデザイン（3）	55	
	26	課題作成（1）	56	
	27	課題作成（2）	57	
	28	課題作成（3）	58	
	29	課題作成（4）	59	
	30	課題作成（5）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	キャラクターデザイン基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修B			
授業方法	演習・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	キャラクターデザインに特化した学習			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	基本的な人物の描き方を習得し、オリジナルのキャラクターがデザインできる			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	男女の描き分け	31	キャラクターデザイン（16）
	2	頭身について	32	キャラクターデザイン（17）
	3	子どもの描き方（少年、少女）	33	キャラクターデザイン（18）
	4	中高年の描き方	34	キャラクターデザイン（19）
	5	お年寄りの描き方	35	キャラクターデザイン（20）
	6	体型の描き分け	36	キャラクターデザイン（21）
	7	表情（怒り、笑い、泣き、驚き）	37	キャラクターデザイン（22）
	8	座るポーズ	38	キャラクターデザイン（23）
	9	歩くポーズ	39	キャラクターデザイン（24）
	10	走るポーズ	40	キャラクターデザイン（25）
	11	デフォルメ（1）	41	キャラクターデザイン（26）
	12	デフォルメ（2）	42	キャラクターデザイン（27）
	13	デフォルメ（3）	43	キャラクターデザイン（28）
	14	萌えキャラ（1）	44	キャラクターデザイン（29）
	15	萌えキャラ（2）	45	キャラクターデザイン（30）
	16	キャラクターデザイン（1）	46	
	17	キャラクターデザイン（2）	47	
	18	キャラクターデザイン（3）	48	
	19	キャラクターデザイン（4）	49	
	20	キャラクターデザイン（5）	50	
	21	キャラクターデザイン（6）	51	
	22	キャラクターデザイン（7）	52	
	23	キャラクターデザイン（8）	53	
	24	キャラクターデザイン（9）	54	
	25	キャラクターデザイン（10）	55	
	26	キャラクターデザイン（11）	56	
	27	キャラクターデザイン（12）	57	
	28	キャラクターデザイン（13）	58	
	29	キャラクターデザイン（14）	59	
	30	キャラクターデザイン（15）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ネーム基礎
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修B
授業方法	講義・演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	4 コママンガ、1 コママンガを通じて、ストーリー展開を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習
達成目標	短いページのマンガでメッセージを伝えることができるようにする
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 原稿制作の基本 2 物語の作成方法（1） 3 物語の作成方法（2） 4 4コママンガの基礎（1） 5 4コママンガの基礎（2） 6 4コママンガの基礎（3） 7 4コママンガの基礎（4） 8 4コママンガ作成（1） 9 4コママンガ作成（2） 10 4コママンガ作成（3） 11 4コママンガ作成（4） 12 1コママンガ作成（1） 13 1コママンガ作成（2） 14 1コママンガ作成（3） 15 1コママンガ作成（4）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修B	
授業方法	講義・演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	作品制作に必要な色彩に関する知識を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	色彩検定3級の合格とし、色に関する基本的な知識や与える効果などを体系的に習得する。	
教科書	色彩検定 公式テキスト3級編（日本写真印刷コミュニケーションズ）	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	色の分類と三属性（1）
	3	色の分類と三属性（2）
	4	PCCS（1）
	5	PCCS（2）
	6	問題演習
	7	光と色（1）
	8	光と色（2）
	9	眼の仕組み
	10	照明と色の見え方
	11	混色（1）
	12	混色（2）
	13	色の心理効果（1）
	14	色の心理効果（2）
	15	総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩応用	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修B	
授業方法	講義・演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	作品制作に必要な色彩に関する知識を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	色彩検定3級の合格とし、色に関する基本的な知識や与える効果などを体系的に習得する。	
教科書	色彩検定 公式テキスト3級編（日本写真印刷コミュニケーションズ）	
特記		
授業計画	1	色彩調和（1）
	2	色彩調和（2）
	3	配色の基本技法
	4	問題演習
	5	配色イメージ
	6	色彩と生活（1）
	7	色彩と生活（2）
	8	問題演習
	9	ファッションとは
	10	ファッションと色彩
	11	インテリアと色彩
	12	インテリアのカラーコーディネーション
	13	問題演習（1）
	14	問題演習（2）
	15	総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	アジャイル開発			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択必修 C-1			
授業方法	実習			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	アジャイル開発について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる			
教科書	アジャイル開発への道案内			
特記				
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	31	
	2	アジャイル開発の概要	32	
	3	アジャイル開発の特徴	33	
	4	アジャイル開発のプロセス	34	
	5	アジャイル開発の効果とリスク	35	
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	36	
	7	アジャイル開発の事例	37	
	8	実習	38	
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	39	
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	40	
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	41	
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	42	
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	43	
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	オブジェクト指向分析設計			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択必修 C-1			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析設計について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる			
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ			
特記				
授業計画	1	各種ツールの準備と実習	31	総合実習
	2	システム分析の本質	32	総合実習
	3	図解技法の応用	33	総合実習
	4	実習	34	総合実習
	5	実習	35	総合実習
	6	システム分析・設計の手順	36	総合実習
	7	UMLの基本	37	総合実習
	8	UMLの基本	38	総合実習
	9	システム分析の事例実習	39	総合実習
	10	システム分析の事例実習	40	総合実習
	11	システム分析の事例実習	41	総合実習
	12	システム分析の事例実習	42	総合実習
	13	システム分析の事例実習	43	総合実習
	14	システム分析の事例実習	44	総合実習
	15	効果測定	45	効果測定
	16	システム分析の事例実習	46	
	17	システム分析の事例実習	47	
	18	システム分析の事例実習	48	
	19	UMLを用いたシステム設計の基礎	49	
	20	システム設計の事例実習	50	
	21	システム設計の事例実習	51	
	22	システム設計の事例実習	52	
	23	総合実習	53	
	24	総合実習	54	
	25	総合実習	55	
	26	総合実習	56	
	27	総合実習	57	
	28	総合実習	58	
	29	総合実習	59	
	30	総合実習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作 I			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択必修 C-1			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図及びロバストネス図の作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図とロバストネス図を完成させる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介	SIer企業にてプログラマー、システムエンジニアとしての実務経験から、開発業務で活かせる実践的な教育をおこなう。			
授業計画	1	卒業制作とは	31	ユースケースモデルレビュー
	2	企画立案の留意点	32	ユースケースモデルレビュー
	3	業界研究	33	ユースケースモデルレビュー
	4	業界研究	34	ロバストネス分析の理論
	5	業界研究	35	ロバストネス分析の実践
	6	業界研究	36	ロバストネス分析
	7	企画立案	37	ロバストネス分析
	8	企画立案	38	ロバストネス分析
	9	企画立案	39	ロバストネス分析
	10	企画立案	40	ロバストネス分析
	11	企画立案	41	ロバストネス分析
	12	企画立案	42	ロバストネス図レビュー
	13	企画立案	43	ロバストネス図レビュー
	14	企画立案	44	ロバストネス図レビュー
	15	企画立案	45	効果測定
	16	企画立案	46	
	17	企画書レビュー	47	
	18	企画書レビュー	48	
	19	企画書レビュー	49	
	20	ドメインモデリングの理論	50	
	21	ドメインモデリングの実践	51	
	22	ドメインモデリング分析	52	
	23	ユースケースモデリングの理論	53	
	24	ユースケースモデリングの実践	54	
	25	ユースケースモデリング分析	55	
	26	ユースケースモデリング分析	56	
	27	ユースケースモデリング分析	57	
	28	ユースケースモデリング分析	58	
	29	ユースケースモデリング分析	59	
	30	ユースケースモデリング分析	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅱ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択必修C-1			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラス図及びテーブル設計書や画面レイアウトについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テーブル設計書や画面レイアウトを完成させる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介	SIer企業にてプログラマー、システムエンジニアとしての実務経験から、開発業務で活かせる実践的な教育をおこなう。			
授業計画	1	シーケンス図作成の理論	31	データベース設計の理論
	2	シーケンス図作成の実践	32	データベース設計の実践
	3	シーケンス図作成	33	テーブル設計書の作成
	4	シーケンス図作成	34	テーブル設計書の作成
	5	シーケンス図作成	35	テーブル設計書の作成
	6	シーケンス図作成	36	テーブル設計書の作成
	7	シーケンス図作成	37	画面レイアウト設計の理論
	8	シーケンス図作成	38	画面レイアウト設計の実践
	9	シーケンス図作成	39	画面レイアウトの作成
	10	シーケンス図作成	40	画面レイアウトの作成
	11	シーケンス図作成	41	画面レイアウトの作成
	12	シーケンス図作成	42	画面レイアウトの作成
	13	シーケンス図レビュー	43	画面レイアウトの作成
	14	シーケンス図レビュー	44	画面レイアウトの作成
	15	シーケンス図レビュー	45	効果測定
	16	クラス図作成の理論	46	
	17	クラス図作成の実践	47	
	18	クラス図作成	48	
	19	クラス図作成	49	
	20	クラス図作成	50	
	21	クラス図作成	51	
	22	クラス図作成	52	
	23	クラス図作成	53	
	24	クラス図作成	54	
	25	クラス図作成	55	
	26	クラス図作成	56	
	27	クラス図作成	57	
	28	クラス図レビュー	58	
	29	クラス図レビュー	59	
	30	クラス図レビュー	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業制作Ⅲ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修C-1	
授業方法	実習	
授業時間	150時間	
授業コマ数	75コマ	
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による実習	
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン機能を完成させる	
教科書	なし	
実務家教員の紹介	SIer企業にてプログラマー、システムエンジニアとしての実務経験から、開発業務で活かせる実践的な教育をおこなう。	
授業計画	1 テストの理論 2 テスト仕様書の作成 3 テスト仕様書の作成 4 テスト仕様書の作成 5 テスト仕様書の作成 6 テスト仕様書の作成 7 プログラミング(開発) 8 プログラミング(開発) 9 プログラミング(開発) 10 プログラミング(開発) 11 プログラミング(開発) 12 プログラミング(開発) 13 プログラミング(開発) 14 プログラミング(開発) 15 プログラミング(開発) 16 プログラミング(開発) 17 プログラミング(開発) 18 プログラミング(開発) 19 プログラミング(開発) 20 プログラミング(開発) 21 プログラミング(開発) 22 プログラミング(開発) 23 プログラミング(開発) 24 プログラミング(開発) 25 プログラミング(開発) 26 プログラミング(開発) 27 プログラミング(開発) 28 プログラミング(開発) 29 プログラミング(開発) 30 プログラミング(開発) 31 テストの実施 32 テストの実施 33 テストの実施 34 テストの実施 35 テストの実施 36 テストの実施 37 テストの実施 38 テストの実施 39 テストの実施 40 テストの実施	41 テストの実施 42 テストの実施 43 テストの実施 44 テストの実施 45 テストの実施 46 プログラミング(改修) 47 プログラミング(改修) 48 プログラミング(改修) 49 プログラミング(改修) 50 プログラミング(改修) 51 プログラミング(改修) 52 プログラミング(改修) 53 プログラミング(改修) 54 プログラミング(改修) 55 プログラミング(改修) 56 プログラミング(改修) 57 プログラミング(改修) 58 プログラミング(改修) 59 プログラミング(改修) 60 プログラミング(改修) 61 テストの実施 62 テストの実施 63 テストの実施 64 テストの実施 65 テストの実施 66 テストの実施 67 テストの実施 68 テストの実施 69 テストの実施 70 テストの実施 71 テストの実施 72 テストの実施 73 テストの実施 74 テストの実施 75 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	面接試験の心構えや事前準備に関する知識レクチャーと演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習
達成目標	面接試験に臨むための基本的スキルと意識を向上させる。
教科書	就職ガイドブック、就職ノートブック
特記	
授業計画	1 会社訪問・会社説明会の注意点 2 選考試験 3 面接試験の心構え 4 面接試験の形態 5 面接試験における質問研究（1） 6 面接試験における質問研究（2） 7 面接試験における質問研究（3） 8 自己PRを伝える（スピーキング）（1） 9 自己PRを伝える（スピーキング）（2） 10 応募書類 11 履歴書1 12 履歴書2 13 エントリーシート（1） 14 エントリーシート（2） 15 書類の送付方法
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 筆記試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	就職試験に臨むための具体的な方法をレクチャーし、その模擬演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習
達成目標	志望動機の構築・自己管理能力を身につける。
教科書	就職ガイドブック、就職ノートブック
特記	
授業計画	1 志望動機の作り方（1） 2 志望動機の作り方（2） 3 志望動機の作り方（3） 4 インターネットによるアクセス 5 電話によるアクセス 6 電子メールによる企業アクセス 7 説明会・選考試験（2） 8 説明会・選考試験（3） 9 筆記試験 10 面接試験 11 就職活動における自己管理（1） 12 就職活動における自己管理（2） 13 就職活動における自己管理（3） 14 就職活動における自己管理（4） 15 内定後の手続き、行動
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 筆記試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	新入社員に求められる電話応対スキルなどを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習
達成目標	ビジネスマナーを身に付け、また円滑な電話応対ができるようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 職場のマナー（1） 2 職場のマナー（2） 3 職場のマナー（3） 4 職場のマナー（4） 5 挨拶と敬語（1） 6 挨拶と敬語（2） 7 挨拶と敬語（3） 8 電話応対 STEP1 9 電話応対 STEP1 10 電話応対 STEP1 11 電話応対 STEP1 12 電話応対 STEP2 13 電話応対 STEP2 14 電話応対 STEP2 15 社会人マナー
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	課題制作Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修D-1	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	オリジナル作品の企画、制作を行いプレゼンテーションする。	
授業の進め方	講義と実践的な実習	
達成目標	オリジナル作品を完成させ、プレゼンテーションを実施する。	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	作品制作（1）
	2	作品制作（2）
	3	作品制作（3）
	4	作品制作（4）
	5	作品制作（5）
	6	作品制作（6）
	7	作品制作（7）
	8	作品制作（8）
	9	作品制作（9）
	10	作品制作（10）
	11	企画提出
	12	作品制作（11）
	13	作品制作（12）
	14	作品制作（13）
	15	作品制作（14）
	16	作品制作（15）
	17	作品制作（16）
	18	作品制作（17）
	19	作品制作（18）
	20	作品制作（19）
	21	作品制作（20）
	22	作品制作（21）
	23	作品制作（22）
	24	作品制作（23）
	25	作品制作（24）
	26	作品制作（25）
	27	作品制作（26）
	28	作品制作（27）
	29	作品制作（28）
	30	発表、講評
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	制作実習Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択必修D-1			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	オリジナル作品を制作する。			
授業の進め方	グループワークなどを通じて実践的な実習			
達成目標	オリジナル作品の企画や制作技術を習得する。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	発表、講評
	16	作品制作（16）	46	
	17	作品制作（17）	47	
	18	作品制作（18）	48	
	19	作品制作（19）	49	
	20	作品制作（20）	50	
	21	作品制作（21）	51	
	22	作品制作（22）	52	
	23	作品制作（23）	53	
	24	作品制作（24）	54	
	25	作品制作（25）	55	
	26	作品制作（26）	56	
	27	作品制作（27）	57	
	28	作品制作（28）	58	
	29	作品制作（29）	59	
	30	作品制作（30）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅴ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択必修D-2			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	2年間の集大成としての作品を制作する			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	卒業発表会・作品展への提出			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	作品制作（45）
	16	作品制作（16）	46	
	17	作品制作（17）	47	
	18	作品制作（18）	48	
	19	作品制作（19）	49	
	20	作品制作（20）	50	
	21	作品制作（21）	51	
	22	作品制作（22）	52	
	23	作品制作（23）	53	
	24	作品制作（24）	54	
	25	作品制作（25）	55	
	26	作品制作（26）	56	
	27	作品制作（27）	57	
	28	作品制作（28）	58	
	29	作品制作（29）	59	
	30	作品制作（30）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅵ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択必修D-2			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	2年間の集大成としての作品を制作する			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	卒業発表会・作品展への提出			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	作品制作（45）
	16	作品制作（16）	46	
	17	作品制作（17）	47	
	18	作品制作（18）	48	
	19	作品制作（19）	49	
	20	作品制作（20）	50	
	21	作品制作（21）	51	
	22	作品制作（22）	52	
	23	作品制作（23）	53	
	24	作品制作（24）	54	
	25	作品制作（25）	55	
	26	作品制作（26）	56	
	27	作品制作（27）	57	
	28	作品制作（28）	58	
	29	作品制作（29）	59	
	30	作品制作（30）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業制作Ⅶ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修D-2	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	2年間の集大成としての作品を制作する	
授業の進め方	有識者の指導による実習	
達成目標	卒業発表会・作品展への提出	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	作品制作（1）
	2	作品制作（2）
	3	作品制作（3）
	4	作品制作（4）
	5	作品制作（5）
	6	作品制作（6）
	7	作品制作（7）
	8	作品制作（8）
	9	作品制作（9）
	10	作品制作（10）
	11	作品制作（11）
	12	作品制作（12）
	13	作品制作（13）
	14	作品制作（14）
	15	作品制作（15）
	16	作品制作（16）
	17	作品制作（17）
	18	作品制作（18）
	19	作品制作（19）
	20	作品制作（20）
	21	作品制作（21）
	22	作品制作（22）
	23	作品制作（23）
	24	作品制作（24）
	25	作品制作（25）
	26	作品制作（26）
	27	作品制作（27）
	28	作品制作（28）
	29	作品制作（29）
	30	作品制作（30）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Javaフレームワーク		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 A		
授業方法	実習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	JavaサーブレットとJSPを使用するサーバサイドプログラミングについて学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	ショッピングサイトのWebアプリケーションを開発してクラウドにデプロイする		
教科書	基礎からのサーブレット／JSP 新版		
特記			
授業計画	1	サーブレット/JSPとは	31 Webアプリケーションの公開
	2	開発環境の準備	32 WARファイルとは
	3	サーブレットのコンパイルと実行	33 デプロイ
	4	サーブレットの基本	34 開発演習
	5	サーブレットによるリクエストの処理	35 開発演習
	6	いろいろなリクエストパラメータ	36 開発演習
	7	JSPの基本	37 開発演習
	8	JSPによるリクエストの処理とエラーページ	38 開発演習
	9	いろいろな画面遷移	39 開発演習
	10	フィルタの作成	40 開発演習
	11	サーブレットの詳細	41 開発演習
	12	HTTPのリクエストとレスポンス	42 開発演習
	13	データベース	43 開発演習
	14	Javaとデータベースの連携	44 開発演習
	15	JavaBeansとDAO	45 効果測定
	16	スコープとリクエスト属性	46
	17	セッション	47
	18	クッキー	48
	19	外部データの読み込み	49
	20	アクションタグ	50
	21	EL	51
	22	JSTL	52
	23	MVCパターンとは	53
	24	FrontControllerパターン	54
	25	検索アクションと追加アクションの作成	55
	26	ログイン機能の仕組みと作成	56
	27	ログアウト処理	57
	28	ショッピングサイトの構築	58
	29	ショッピングサイトの構築	59
	30	ショッピングサイトの構築	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	データベースⅡ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 A		
授業方法	実習		
授業時間	6 0 時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる		
教科書	スッキリわかる SQL入門 第3版		
特記			
授業計画	1	はじめてのSQL	31
	2	基本文法と4大命令	32
	3	SELECT文—データの検索	33
	4	UPDATE文—データの更新	34
	5	練習問題	35
	6	DELETE文—データの削除	36
	7	INSERT文—データの追加	37
	8	練習問題	38
	9	操作する行の絞り込み	39
	10	操作する行の絞り込み	40
	11	練習問題	41
	12	検索結果の加工	42
	13	DISTINCT—重複行の除外	43
	14	ORDER BY—結果の並べ替え	44
	15	OFFSET FETCH—先頭から数行だけの取得	45
	16	練習問題	46
	17	式と関数	47
	18	集計とグループ化	48
	19	副問い合わせ	49
	20	副問い合わせ	50
	21	複数テーブルの結合	51
	22	複数テーブルの結合	52
	23	トランザクション	53
	24	テーブルの作成	54
	25	問題演習	55
	26	問題演習	56
	27	問題演習	57
	28	問題演習	58
	29	問題演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	AIクラウドプログラミング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 A		
授業方法	実習		
授業時間	6 0 時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる		
教科書	AWS Academyテキスト		
特記			
授業計画	1	AWS Academy Machine Learning Foundations へようこそ	31
	2	機械学習の紹介	32
	3	機械学習の紹介	33
	4	機械学習パイプラインの実装	34
	5	機械学習パイプラインの実装	35
	6	機械学習パイプラインの実装	36
	7	機械学習パイプラインの実装	37
	8	機械学習パイプラインの実装	38
	9	機械学習パイプラインの実装	39
	10	機械学習パイプラインの実装	40
	11	機械学習パイプラインの実装	41
	12	機械学習パイプラインの実装	42
	13	機械学習パイプラインの実装	43
	14	機械学習パイプラインの実装	44
	15	機械学習パイプラインの実装	45
	16	機械学習パイプラインの実装	46
	17	機械学習パイプラインの実装	47
	18	機械学習パイプラインの実装	48
	19	予測の導入	49
	20	予測の導入	50
	21	予測の導入	51
	22	コンピュータビジョンの導入	52
	23	コンピュータビジョンの導入	53
	24	コンピュータビジョンの導入	54
	25	コンピュータビジョンの導入	55
	26	コンピュータビジョンの導入	56
	27	自然言語処理の導入	57
	28	自然言語処理の導入	58
	29	自然言語処理の導入	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データサイエンス			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択 A			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	統計学基礎、各種統計ライブラリについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	データ分析におけるデータの取り扱い方法を習得する			
教科書	Pythonによるあたらしいデータ分析の教科書 第2版			
特記				
授業計画	1	データ分析エンジニアの役割	31	scikit-learn：分類
	2	Pythonの基礎	32	scikit-learn：回帰
	3	JupyterLab	33	課題演習：scikit-learn（1）
	4	統計の基礎（1）	34	課題演習：scikit-learn（2）
	5	統計の基礎（2）	35	スクレイピング
	6	確率の基礎（1）	36	課題演習：スクレイピング
	7	確率の基礎（2）	37	画像データの処理
	8	Numpyの概要	38	課題演習：画像データの処理
	9	配列の扱い方、変形、データ型	39	総合演習
	10	データの取り出し、データの再代入	40	総合演習
	11	数列の作成、連結、分割、転置	41	総合演習
	12	次元追加	42	総合演習
	13	グリッドデータの作成	43	総合演習
	14	関数・メソッド	44	総合演習
	15	課題演習：Numpy（1）	45	効果測定
	16	課題演習：Numpy（2）	46	
	17	Pandasの概要	47	
	18	データの読み書き、データの抽出	48	
	19	型変換、並べ替え、組み合わせデータの挿入	49	
	20	ダミー変数化、時系列データ	50	
	21	欠損値処理	51	
	22	データ連結、統計データの扱い	52	
	23	課題演習：Pandas（1）	53	
	24	課題演習：Pandas（2）	54	
	25	Matplotlibの概要	55	
	26	Matplotlib：描画オブジェクト	56	
	27	Matplotlib：グラフの種類と出力方法	57	
	28	課題演習：Matplotlib（1）	58	
	29	課題演習：Matplotlib（2）	59	
	30	scikit-learn：前処理	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ネットワークプログラミング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 A		
授業方法	実習		
授業時間	6 0 時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	ソケットプログラミングについて学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	クライアントサーバシステムのソケットAPIを用いた実装方法を習得する		
教科書	PythonによるTCP/IPソケットプログラミング		
特記			
授業計画	1	作成と破棄、アドレスの指定	31
	2	TCPクライアント	32
	3	TCPサーバ	33
	4	データのエンコード	34
	5	バイト順	35
	6	整列とパディング	36
	7	フレーミングと解析	37
	8	UDPクライアント	38
	9	UDPサーバ	39
	10	UDPソケットによるデータの送受信	40
	11	ソケットオプション	41
	12	シグナル	42
	13	ノンブロッキングソケット	43
	14	非同期I/O	44
	15	タイムアウト	45
	16	クライアントごとにプロセスを作成	46
	17	クライアントごとにスレッドを作成	47
	18	制限付きマルチタスク	48
	19	多重化	49
	20	ブロードキャスト	50
	21	マルチキャスト	51
	22	ブロードキャストとマルチキャストの比較	52
	23	TCPにおけるバッファリング	53
	24	デッドロック、パフォーマンスへの影響	54
	25	TCPソケットのライフサイクル	55
	26	多重分離	56
	27	名前とIPアドレスの対応付け	57
	28	名前によるサービス情報の検索	58
	29	総合演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバ構築			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択 A			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	サーバ構築を行いながら、ネットワークサーバの仕組みと構築方法について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	ネットワークサーバの仕組みを理解し、構築・公開・運用・管理ができる			
教科書	Amazon Web Services 基礎からのネットワーク&サーバー構築 改訂3版			
特記				
授業計画	1	ネットワークサーバーの構築	31	DBサーバーの構築
	2	物理的なネットワークとAWS	32	WebサーバーへのWordPressインストール
	3	ネットワークで用いるIPアドレスの範囲	33	WordPressの設定
	4	VPCの作成（1）	34	TCP/IPとは
	5	VPCの作成（2）	35	UDPとTCP
	6	VPCの作成（3）	36	総合演習
	7	VPCのサブネット分割	37	総合演習
	8	インターネット回線とルーティング	38	総合演習
	9	仮想サーバーの構築（1）	39	総合演習
	10	仮想サーバーの構築（2）	40	総合演習
	11	仮想サーバーの構築（3）	41	総合演習
	12	SSHでの接続	42	総合演習
	13	IPアドレスとポート番号	43	総合演習
	14	ファイアウォールでの接続制限	44	総合演習
	15	Apache HTTP Serverのインストール（1）	45	効果測定
	16	Apache HTTP Serverのインストール（2）	46	
	17	Apache HTTP Serverのインストール（3）	47	
	18	ファイアウォールの設定	48	
	19	ドメイン名と名前解決	49	
	20	HTTPとは	50	
	21	HTTPのやりとり	51	
	22	プライベートサブネット	52	
	23	プライベートサブネットにサーバーを構築する（1）	53	
	24	プライベートサブネットにサーバーを構築する（2）	54	
	25	プライベートサブネットにサーバーを構築する（3）	55	
	26	踏み台サーバーを経由してSSHで接続する	56	
	27	NATの用途と必要性	57	
	28	NATゲートウェイの構築（1）	58	
	29	NATゲートウェイの構築（2）	59	
	30	NATゲートウェイを通じた疎通確認	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	サイト制作	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	実習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	Webデザインで学んだことを活かし、実際にWebサイトを制作する。	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	サイトの目的を意識し、効果的なWebデザインが出来るようになる。	
教科書	Adobe XDではじめるWebデザイン&プロトタイピング	
特記		
授業計画	1	作品制作（1）
	2	作品制作（2）
	3	作品制作（3）
	4	作品制作（4）
	5	作品制作（5）
	6	作品制作（6）
	7	作品制作（7）
	8	作品制作（8）
	9	作品制作（9）
	10	作品制作（10）
	11	作品制作（11）
	12	作品制作（12）
	13	作品制作（13）
	14	作品制作（14）
	15	作品制作（15）
	16	作品制作（16）
	17	作品制作（17）
	18	作品制作（18）
	19	作品制作（19）
	20	作品制作（20）
	21	作品制作（21）
	22	作品制作（22）
	23	作品制作（23）
	24	作品制作（24）
	25	作品制作（25）
	26	作品制作（26）
	27	作品制作（27）
	28	作品制作（28）
	29	作品制作（29）
	30	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マンガ演習 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義・実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	持ち込みや投稿を意識して各自で作品制作に取り組む	
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習	
達成目標	夏期出張編集部にて作品の講評を受けること	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	原稿制作（1）
	2	原稿制作（2）
	3	原稿制作（3）
	4	原稿制作（4）
	5	原稿制作（5）
	6	原稿制作（6）
	7	原稿制作（7）
	8	原稿制作（8）
	9	原稿制作（9）
	10	原稿制作（1 0）
	11	原稿制作（1 1）
	12	原稿制作（1 2）
	13	原稿制作（1 3）
	14	原稿制作（1 4）
	15	原稿制作（1 5）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マンガ演習Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 B	
授業方法	実習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	持ち込みや投稿を意識して各自で作品制作に取り組む	
授業の進め方	有識者の指導による実習授業	
達成目標	冬期出張編集部にて作品の講評を受けること	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ネーム制作（1）
	2	ネーム制作（2）
	3	ネーム制作（3）
	4	ネーム制作（4）
	5	ネーム制作（5）
	6	ネーム制作（6）
	7	ネーム制作（7）
	8	ネーム制作（8）
	9	ネーム制作（9）
	10	ネーム制作（1 0）
	11	ネーム制作（1 1）
	12	ネーム制作（1 2）
	13	ネーム制作（1 3）
	14	ネーム制作（1 4）
	15	ネーム制作（1 5）
	16	原稿制作（1）
	17	原稿制作（2）
	18	原稿制作（3）
	19	原稿制作（4）
	20	原稿制作（5）
	21	原稿制作（6）
	22	原稿制作（7）
	23	原稿制作（8）
	24	原稿制作（9）
	25	原稿制作（1 0）
	26	原稿制作（1 1）
	27	原稿制作（1 2）
	28	原稿制作（1 3）
	29	原稿制作（1 4）
	30	原稿制作（1 5）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネーム演習	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義・実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	ネーム作成を通じてマンガ制作の基礎を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習	
達成目標	作成したネームを元に原稿作成ができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ストーリーの基礎（1）
	2	ストーリーの基礎（2）
	3	プロット制作（1）
	4	プロット制作（2）
	5	ネーム制作（1）
	6	ネーム制作（2）
	7	ネーム制作（3）
	8	ネーム制作（4）
	9	ネーム制作（5）
	10	ネーム制作（6）
	11	ネーム制作（7）
	12	ネーム制作（8）
	13	ネーム制作（9）
	14	ネーム制作（10）
	15	ネーム制作（11）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	デジタルマンガ I
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B
授業方法	講義・実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	デジタルマンガが作成できるよう、Clipsutudio にて原稿を作成する
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習
達成目標	数ページのマンガをデジタルで制作することができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 デジタルマンガ 基本設定 2 デジタルマンガ 基本設定（トーン、ベタ） 3 デジタルマンガ コマ割（1） 4 デジタルマンガ コマ割（2） 5 デジタルマンガ ダウンロードについて（1） 6 デジタルマンガ ダウンロードについて（2） 7 デジタルマンガ ブラシの使い方（1） 8 デジタルマンガ ブラシの使い方（2） 9 デジタルマンガ 特殊定規について（1） 10 デジタルマンガ 特殊定規について（2） 11 デジタルマンガ 過去作品のリメイク（1） 12 デジタルマンガ 過去作品のリメイク（2） 13 デジタルマンガ 作品制作（1） 14 デジタルマンガ 作品制作（2） 15 デジタルマンガ 作品制作（3） 16 デジタルマンガ 作品制作（4） 17 デジタルマンガ 作品制作（5） 18 デジタルマンガ 作品制作（6） 19 デジタルマンガ 作品制作（7） 20 デジタルマンガ 作品制作（8） 21 デジタルマンガ 作品制作（9） 22 デジタルマンガ 作品制作（1 0） 23 デジタルマンガ 作品制作（1 1） 24 デジタルマンガ 作品制作（1 2） 25 デジタルマンガ 作品制作（1 3） 26 デジタルマンガ 作品制作（1 4） 27 デジタルマンガ 作品制作（1 5） 28 デジタルマンガ 作品制作（1 6） 29 デジタルマンガ 作品制作（1 7） 30 デジタルマンガ 作品制作（1 8）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マンガ演習Ⅲ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 B	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	持ち込みや投稿を意識して各自で作品制作に取り組む	
授業の進め方	有識者の指導による実習授業	
達成目標	冬期出張編集部にて作品の講評を受けること	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	原稿制作（1）
	2	原稿制作（2）
	3	原稿制作（3）
	4	原稿制作（4）
	5	原稿制作（5）
	6	原稿制作（6）
	7	原稿制作（7）
	8	原稿制作（8）
	9	原稿制作（9）
	10	原稿制作（1 0）
	11	原稿制作（1 1）
	12	原稿制作（1 2）
	13	原稿制作（1 3）
	14	原稿制作（1 4）
	15	原稿制作（1 5）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	イラスト実習Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択 B			
授業方法	講義・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	描画に必要な各衣装等の描画技術及び背景等に使用するものの描画技術を向上			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	イラストを彩る周辺パーツを細部に渡って描くことができる			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	衣装の描き方（1）	31	小物の描き方（1）
	2	衣装の描き方（2）	32	小物の描き方（2）
	3	衣装の描き方（3）	33	小物の描き方（3）
	4	衣装の描き方（4）	34	小物の描き方（4）
	5	衣装の描き方（5）	35	小物の描き方（5）
	6	衣装の描き方（6）	36	小物の描き方（6）
	7	衣装の描き方（7）	37	小物の描き方（7）
	8	衣装の描き方（8）	38	小物の描き方（8）
	9	衣装の描き方（9）	39	小物の描き方（9）
	10	衣装の描き方（10）	40	小物の描き方（10）
	11	衣装の描き方（11）	41	小物の描き方（11）
	12	衣装の描き方（12）	42	小物の描き方（12）
	13	衣装の描き方（13）	43	小物の描き方（13）
	14	衣装の描き方（14）	44	小物の描き方（14）
	15	衣装の描き方（15）	45	小物の描き方（15）
	16	動物の描き方（16）	46	
	17	動物の描き方（17）	47	
	18	動物の描き方（18）	48	
	19	動物の描き方（19）	49	
	20	動物の描き方（20）	50	
	21	動物の描き方（21）	51	
	22	動物の描き方（22）	52	
	23	動物の描き方（23）	53	
	24	動物の描き方（24）	54	
	25	動物の描き方（25）	55	
	26	動物の描き方（26）	56	
	27	動物の描き方（27）	57	
	28	動物の描き方（28）	58	
	29	動物の描き方（29）	59	
	30	動物の描き方（30）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	イラスト実習Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択B
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	Clipstudio ,Photoshop等のCGツールを使いこなし、オリジナル作品を制作する
授業の進め方	有識者の指導による実習授業
達成目標	各自テーマを決め、外部に展示できる作品を制作する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 展示用作品制作（1） 2 展示用作品制作（2） 3 展示用作品制作（3） 4 展示用作品制作（4） 5 展示用作品制作（5） 6 展示用作品制作（6） 7 展示用作品制作（7） 8 展示用作品制作（8） 9 展示用作品制作（9） 10 展示用作品制作（10） 11 展示用作品制作（11） 12 展示用作品制作（12） 13 展示用作品制作（13） 14 展示用作品制作（14） 15 展示用作品制作（15） 16 展示用作品制作（16） 17 展示用作品制作（17） 18 展示用作品制作（18） 19 展示用作品制作（19） 20 展示用作品制作（20） 21 展示用作品制作（21） 22 展示用作品制作（22） 23 展示用作品制作（23） 24 展示用作品制作（24） 25 展示用作品制作（25） 26 展示用作品制作（26） 27 展示用作品制作（27） 28 展示用作品制作（28） 29 展示用作品制作（29） 30 展示用作品制作（30）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	イラスト実習Ⅳ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B
授業方法	講義・実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	構図や文字の配置等も考慮した上で、オリジナルのイラストを制作する
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習
達成目標	メディアデザインを意識し、クライアントが意図する制作物をデザインする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 メディアデザインについて（1） 2 メディアデザインについて（2） 3 ロゴ制作（1） 4 ロゴ制作（2） 5 ポスター等制作（1） 6 ポスター等制作（2） 7 ポスター等制作（3） 8 ポスター等制作（4） 9 ポスター等制作（5） 10 ポスター等制作（6） 11 ポスター等制作（7） 12 ポスター等制作（8） 13 ポスター等制作（9） 14 ポスター等制作（10） 15 ポスター等制作（11） 16 ポスター等制作（12） 17 ポスター等制作（13） 18 ポスター等制作（14） 19 ポスター等制作（15） 20 ポスター等制作（16） 21 ポスター等制作（17） 22 ポスター等制作（18） 23 ポスター等制作（19） 24 ポスター等制作（20） 25 ポスター等制作（21） 26 ポスター等制作（22） 27 ポスター等制作（23） 28 ポスター等制作（24） 29 ポスター等制作（25） 30 ポスター等制作（26）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャラクターデザイン応用
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B
授業方法	実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	Clipstudio ,Photoshop等の C G ツールを使いこなし、キャラクターデザインを学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による実習授業
達成目標	キャラクターコンテスト入賞を目標に、キャラクター制作技術の向上を目指す。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 コンテスト用作品制作 (1) 2 コンテスト用作品制作 (2) 3 コンテスト用作品制作 (3) 4 コンテスト用作品制作 (4) 5 コンテスト用作品制作 (5) 6 コンテスト用作品制作 (6) 7 コンテスト用作品制作 (7) 8 コンテスト用作品制作 (8) 9 コンテスト用作品制作 (9) 10 コンテスト用作品制作 (1 0) 11 コンテスト用作品制作 (1 1) 12 コンテスト用作品制作 (1 2) 13 コンテスト用作品制作 (1 3) 14 コンテスト用作品制作 (1 4) 15 コンテスト用作品制作 (1 5) 16 コンテスト用作品制作 (1 6) 17 コンテスト用作品制作 (1 7) 18 コンテスト用作品制作 (1 8) 19 コンテスト用作品制作 (1 9) 20 コンテスト用作品制作 (2 0) 21 コンテスト用作品制作 (2 1) 22 コンテスト用作品制作 (2 2) 23 コンテスト用作品制作 (2 3) 24 コンテスト用作品制作 (2 4) 25 コンテスト用作品制作 (2 5) 26 コンテスト用作品制作 (2 6) 27 コンテスト用作品制作 (2 7) 28 コンテスト用作品制作 (2 8) 29 コンテスト用作品制作 (2 9) 30 コンテスト用作品制作 (3 0)
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャラクターデザイン実習
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B
授業方法	実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	Clipstudio ,Photoshop等のCGツールを使いこなし、オリジナル作品を制作する
授業の進め方	有識者の指導による実習授業
達成目標	各自テーマを決め、外部に展示できる作品を制作する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 展示用作品制作（1） 2 展示用作品制作（2） 3 展示用作品制作（3） 4 展示用作品制作（4） 5 展示用作品制作（5） 6 展示用作品制作（6） 7 展示用作品制作（7） 8 展示用作品制作（8） 9 展示用作品制作（9） 10 展示用作品制作（10） 11 展示用作品制作（11） 12 展示用作品制作（12） 13 展示用作品制作（13） 14 展示用作品制作（14） 15 展示用作品制作（15） 16 展示用作品制作（16） 17 展示用作品制作（17） 18 展示用作品制作（18） 19 展示用作品制作（19） 20 展示用作品制作（20） 21 展示用作品制作（21） 22 展示用作品制作（22） 23 展示用作品制作（23） 24 展示用作品制作（24） 25 展示用作品制作（25） 26 展示用作品制作（26） 27 展示用作品制作（27） 28 展示用作品制作（28） 29 展示用作品制作（29） 30 展示用作品制作（30）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Javaシステム開発	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	実習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	Javaフレームワークを利用したシステム開発演習	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Javaを使用したWebアプリケーション開発ができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 仕様書の作成 2 仕様書の作成 3 仕様書の作成 4 仕様書の作成 5 仕様書の作成 6 仕様書の作成 7 仕様書の作成 8 仕様書の作成 9 仕様書の作成 10 仕様書の作成 11 仕様書の作成 12 仕様書の作成 13 仕様書の作成 14 仕様書の作成 15 仕様書の作成 16 プログラミング(開発) 17 プログラミング(開発) 18 プログラミング(開発) 19 プログラミング(開発) 20 プログラミング(開発) 21 プログラミング(開発) 22 プログラミング(開発) 23 プログラミング(開発) 24 プログラミング(開発) 25 プログラミング(開発) 26 プログラミング(開発) 27 プログラミング(開発) 28 プログラミング(開発) 29 プログラミング(開発) 30 プログラミング(開発)	31 プログラミング(開発) 32 プログラミング(開発) 33 プログラミング(開発) 34 プログラミング(開発) 35 プログラミング(開発) 36 プログラミング(開発) 37 プログラミング(開発) 38 プログラミング(開発) 39 プログラミング(開発) 40 プログラミング(開発) 41 プログラミング(開発) 42 プログラミング(開発) 43 プログラミング(開発) 44 プログラミング(開発) 45 プログラミング(開発) 46 テストの実施 47 テストの実施 48 テストの実施 49 テストの実施 50 テストの実施 51 テストの実施 52 テストの実施 53 テストの実施 54 テストの実施 55 テストの実施 56 テストの実施 57 テストの実施 58 テストの実施 59 テストの実施 60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	AIクラウドプログラミング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる		
教科書	AWS Academyテキスト		
特記			
授業計画	1	AWS Academy Machine Learning Foundations へようこそ	31
	2	機械学習の紹介	32
	3	機械学習の紹介	33
	4	機械学習パイプラインの実装	34
	5	機械学習パイプラインの実装	35
	6	機械学習パイプラインの実装	36
	7	機械学習パイプラインの実装	37
	8	機械学習パイプラインの実装	38
	9	機械学習パイプラインの実装	39
	10	機械学習パイプラインの実装	40
	11	機械学習パイプラインの実装	41
	12	機械学習パイプラインの実装	42
	13	機械学習パイプラインの実装	43
	14	機械学習パイプラインの実装	44
	15	機械学習パイプラインの実装	45
	16	機械学習パイプラインの実装	46
	17	機械学習パイプラインの実装	47
	18	機械学習パイプラインの実装	48
	19	予測の導入	49
	20	予測の導入	50
	21	予測の導入	51
	22	コンピュータビジョンの導入	52
	23	コンピュータビジョンの導入	53
	24	コンピュータビジョンの導入	54
	25	コンピュータビジョンの導入	55
	26	コンピュータビジョンの導入	56
	27	自然言語処理の導入	57
	28	自然言語処理の導入	58
	29	自然言語処理の導入	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	JavaScript		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	JavaScriptを学び、動的なWebページを作成する		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる		
教科書	ステップアップJavaScriptフロントエンド開発の初級から中級へ進むために		
特記			
授業計画	1	JavaScriptの基本操作	31
	2	JavaScriptの基本操作	32
	3	JavaScriptの基本操作	33
	4	動くアプリケーションの作成	34
	5	動くアプリケーションの作成	35
	6	動くアプリケーションの作成	36
	7	ES6	37
	8	ES6	38
	9	ES6	39
	10	ES6	40
	11	JavaScriptの言語特性	41
	12	JavaScriptの言語特性	42
	13	Node.jsとnpm	43
	14	Node.jsとnpm	44
	15	AJAX	45
	16	AJAX	46
	17	その他のJavaScriptの特性	47
	18	その他のJavaScriptの特性	48
	19	非同期処理	49
	20	非同期処理	50
	21	総合演習	51
	22	総合演習	52
	23	総合演習	53
	24	総合演習	54
	25	開発演習	55
	26	開発演習	56
	27	開発演習	57
	28	開発演習	58
	29	開発演習	59
	30	開発演習	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	先端クラウドシステム開発 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 C		
授業方法	実習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	AIを活用したシステムに関して学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	AIを活用したシステム開発ができる		
教科書	Python FlaskによるWebアプリ開発入門		
特記			
授業計画	1 Flaskの概要と環境構築 2 最小限のアプリを作る—Flask基礎の基礎 3 最小限のアプリを作る—Flask基礎の基礎 4 データベースを利用したアプリを作る 5 データベースを利用したアプリを作る 6 認証機能を作る 7 認証機能を作る 8 アプリの仕様と準備 9 画像一覧画面を作る 10 サインアップとログインの画面を作る 11 画像アップロード画面を作る 12 物体検知機能を作る 13 検索機能を作る 14 カスタムエラー画面を作る 15 ユニットテストを作る 16 Web APIの概要 17 Web APIの概要 18 物体検知APIの仕様 19 物体検知APIの仕様 20 物体検知APIの実装 21 物体検知APIの実装 22 物体検知アプリのデプロイメント 23 物体検知アプリのデプロイメント 24 機械学習の概要 25 機械学習の概要 26 機械学習APIの開発工程と実践 27 機械学習APIの開発工程と実践 28 AIを活用したシステム開発 29 AIを活用したシステム開発 30 AIを活用したシステム開発	31 AIを活用したシステム開発 32 AIを活用したシステム開発 33 AIを活用したシステム開発 34 AIを活用したシステム開発 35 AIを活用したシステム開発 36 AIを活用したシステム開発 37 AIを活用したシステム開発 38 AIを活用したシステム開発 39 AIを活用したシステム開発 40 AIを活用したシステム開発 41 AIを活用したシステム開発 42 AIを活用したシステム開発 43 AIを活用したシステム開発 44 AIを活用したシステム開発 45 効果測定 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	機械学習プログラミング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	機械学習フレームワークを利用した機械学習プログラムについて学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	前処理の実装、scikit-learnを使用した機械学習のモデル作成ができる		
教科書	スッキリわかるPythonによる機械学習入門		
特記			
授業計画	1	機械学習概要	31 予測性能評価：適合率、再現率、f1-score、k分割交差検証
	2	基礎統計学	32 予測性能評価：適合率、再現率、f1-score、k分割交差検証
	3	機械学習によるデータ分析の流れ	33 予測性能評価：適合率、再現率、f1-score、k分割交差検証
	4	Pythonによる機械学習プログラミングの準備	34 教師なし学習：次元削減
	5	pandasの基本	35 教師なし学習：次元削減
	6	scikit-learnの基本	36 教師なし学習：次元削減
	7	教師あり学習：分類	37 実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	8	教師あり学習：分類	38 実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	9	教師あり学習：分類	39 実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	10	教師あり学習：回帰	40 実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	11	教師あり学習：回帰	41 実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	12	教師あり学習：回帰	42 実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	13	分類におけるチューニング	43 実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	14	分類におけるチューニング	44 実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	15	分類におけるチューニング	45 効果測定
	16	回帰におけるチューニング	46
	17	回帰におけるチューニング	47
	18	回帰におけるチューニング	48
	19	実習(教師あり学習：分類)	49
	20	実習(教師あり学習：回帰)	50
	21	効果測定	51
	22	教師あり学習の総合演習	52
	23	教師あり学習の総合演習	53
	24	教師あり学習の総合演習	54
	25	実践の前処理：データ結合、データ補完、外れ値除去	55
	26	実践の前処理：データ結合、データ補完、外れ値除去	56
	27	実践の前処理：データ結合、データ補完、外れ値除去	57
	28	ロジスティック回帰、ランダムフォレスト、アダブースト	58
	29	ロジスティック回帰、ランダムフォレスト、アダブースト	59
	30	ロジスティック回帰、ランダムフォレスト、アダブースト	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ディープラーニング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	Pythonによるディープラーニングの実装方法について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	ディープニューラルネットワーク、ディープラーニングの仕組みを理解し、実装できる		
教科書	はじめてのディープラーニング -Pythonで学ぶニューラルネットワークとバックプロパゲーション-		
特記			
授業計画	1	ディープラーニングの概要	31
	2	ニューラルネットワーク、活性化関数	32
	3	実習	33
	4	バックプロパゲーション	34
	5	損失関数、勾配降下法	35
	6	実習	36
	7	最適化アルゴリズム、バッチサイズ	37
	8	行列演算	38
	9	実習	39
	10	バックプロパゲーションの実装(回帰)	40
	11	バックプロパゲーションの実装(回帰)	41
	12	バックプロパゲーションの実装(回帰)	42
	13	バックプロパゲーションの実装(分類)	43
	14	バックプロパゲーションの実装(分類)	44
	15	バックプロパゲーションの実装(分類)	45
	16	効果測定	46
	17	多層化に伴う問題	47
	18	多層化に伴う問題への対策	48
	19	ディープラーニングの実装	49
	20	畳み込みニューラルネットワークの概要	50
	21	im2col、col2im	51
	22	畳み込み層の実装	52
	23	プーリング層の実装	53
	24	全結合層の実装	54
	25	畳み込みニューラルネットワークの実装	55
	26	実習(畳み込みニューラルネットワーク)	56
	27	実習(畳み込みニューラルネットワーク)	57
	28	実習(より深い畳み込みニューラルネットワーク)	58
	29	実習(より深い畳み込みニューラルネットワーク)	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	AIシステム開発 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 C	
授業方法	実習	
授業時間	1 2 0 時間	
授業コマ数	6 0 コマ	
授業概要	ライブラリを利用したディープラーニングアプリケーション開発について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	ライブラリを利用したディープラーニングの仕組みを理解し、実装できる	
教科書	すぐに使える！業務で実践できる！Pythonによる AI・機械学習・深層学習アプリの作り方 TensorFlow2対応	
特記		
授業計画	1 機械学習 / ディープラーニングについて 2 機械学習とは何か 3 どのようなシナリオで機械学習を行うのか 4 機械学習で利用するデータの作り方 5 Colaboratory 6 Jupyter Notebookの使い方 7 プログラムの実行 8 機械学習入門 9 scikit-learn 10 アヤメの分類 11 AIで美味しいワインを判定 12 過去10年間の気象データを解析 13 最適なアルゴリズムやパラメーターを見つける 14 OpenCV と機械学習 - 画像・動画入門 15 OpenCV 16 顔検出 - 顔に自動でモザイクをかける 17 文字認識 - 手書き数字を判定する 18 輪郭抽出 - はがきの郵便番号認識 19 動画解析 - 動画から熱帯魚が映った場面を検出 20 自然言語処理 21 言語判定 22 MeCab 23 Word2Vec 24 Doc2Vec 25 マルコフ連鎖を利用した自動作文 26 SNSや掲示板へのスパム投稿を判定 27 ページアンフィルター 28 テキストデータの学習方法 29 自分で作成したテキストをスパム判定してみる 30 効果測定	31 ディープラーニング(深層学習) 32 TensorFlow入門 33 TensorFlowでアヤメの分類 34 アヤメ分類問題の完全なプログラムとKeras 35 ディープラーニングで手書き数字の判定 36 MNIST データを利用 37 最低限のニューラルネットワークでMNIST 38 分類を解く MLP でMNIST の分類問題 39 写真に写った物体を認識 40 CIFAR-10 41 CIFAR-10 の分類問題をMLP で判別 42 CIFAR-10 の分類問題をCNN で判別 43 画像データからカタカナの判定 44 機械学習で業務を効率化 45 業務システムへ機械学習を導入 46 学習モデルの保存と読み込み 47 ニュース記事を自動でジャンル分け 48 TF-IDF 49 ディープラーニングで精度改善 50 自分で文章を指定して判定 51 Webで使える文章ジャンル判定アプリ 52 API を呼び出すWeb アプリ 53 機械学習にデータベース(RDBMS)を利用 54 データベースからデータを学習させる方法 55 料理の写真からカロリーを調べるツール 56 Flickr API を使って写真を集める 57 リアルタイムにマスクをしていない人を見つける 58 リアルタイムにマスクをしていない人を見つける 59 マスク画像のダウンロード 60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	AIシステム開発Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	AIを活用したシステムに関して学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	AIを活用したシステム開発ができる		
教科書	Python FlaskによるWebアプリ開発入門		
特記			
授業計画	1	Flaskの概要と環境構築	31
	2	最小限のアプリを作る—Flask基礎の基礎	32
	3	最小限のアプリを作る—Flask基礎の基礎	33
	4	データベースを利用したアプリを作る	34
	5	データベースを利用したアプリを作る	35
	6	認証機能を作る	36
	7	認証機能を作る	37
	8	アプリの仕様と準備	38
	9	画像一覧画面を作る	39
	10	サインアップとログインの画面を作る	40
	11	画像アップロード画面を作る	41
	12	物体検知機能を作る	42
	13	検索機能を作る	43
	14	カスタムエラー画面を作る	44
	15	ユニットテストを作る	45
	16	Web APIの概要	46
	17	Web APIの概要	47
	18	物体検知APIの仕様	48
	19	物体検知APIの仕様	49
	20	物体検知APIの実装	50
	21	物体検知APIの実装	51
	22	物体検知アプリのデプロイメント	52
	23	物体検知アプリのデプロイメント	53
	24	機械学習の概要	54
	25	機械学習の概要	55
	26	機械学習APIの開発工程と実践	56
	27	機械学習APIの開発工程と実践	57
	28	AIを活用したシステム開発	58
	29	AIを活用したシステム開発	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネットワーク構築Ⅰ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	実習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	ネットワークの基礎、用語を理解する	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	ネットワークエンジニアとしての基本的スキルを習得する	
教科書	シスコ技術者認定教科書 CCNA 完全合格テキスト&問題集	
特記		
授業計画	1 ネットワークの基本とTCP/IPの概要 2 イーサネットLANの基礎 3 IPv4アドレッシングの基礎 4 TCPとUDP 5 Ciscoルータへのアクセス方法 6 Ciscoルータの操作の基本 7 Ciscoルータの基本設定 8 ルータの基本設定と確認 9 ルーティングの基本 10 スタティックルーティング 11 ダイナミックルーティング 12 OSPFの概要 13 OSPFの設定と確認 14 OSPFのトラブルシューティング 15 IPv4の標準ACL 16 IPv4の拡張ACL 17 ACLのトラブルシューティング 18 NAT 19 DHCP 20 DNS 21 Catalystスイッチの構造と基本設定 22 VLANの概要 23 VLANの設定と確認 24 VLAN のトラブルシューティング 25 SDNの概要と実装 26 CiscoのSDNソリューション 27 ネットワークの自動化 28 STPの概要 29 STPに関連する機能 30 STPに関する設定と確認	31 効果測定 32 EtherChannelの概要 33 EtherChannelの設定 34 IPv6の概要 35 IPv6アドレスの設定と確認 36 HSRP 37 HSRPの設定 38 QoS 39 SNMP 40 システムログの管理 41 NTPによる時刻の管理 42 CDP・LLDPによる隣接機器の検出 43 IOSの管理とその他の管理機能 44 ネットワーク構築演習 45 ネットワーク構築演習 46 ネットワーク構築演習 47 ネットワーク構築演習 48 ネットワーク構築演習 49 ネットワーク構築演習 50 ネットワーク構築演習 51 ネットワーク構築演習 52 ネットワーク構築演習 53 ネットワーク構築演習 54 ネットワーク構築演習 55 ネットワーク構築演習 56 ネットワーク構築演習 57 ネットワーク構築演習 58 ネットワーク構築演習 59 ネットワーク構築演習 60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ネットワーク構築Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	ネットワークの設計、構築を学習する		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	ネットワーク設計から構築まで習得する		
教科書	シスコ技術者認定教科書 CCNA 完全合格テキスト&問題集		
特記			
授業計画	1	LANの設計モデル	31
	2	WANの基礎	32
	3	VPN	33
	4	クラウドコンピューティング	34
	5	セキュリティの基礎知識	35
	6	ネットワークデバイスの保護	36
	7	スイッチのセキュリティ機能	37
	8	AAA	38
	9	ワイヤレスLANの基礎	39
	10	ワイヤレスLANアーキテクチャ	40
	11	ワイヤレスLANのセキュリティ	41
	12	ワイヤレスLANの構築	42
	13	SDNの概要と実装	43
	14	CiscoのSDNソリューション	44
	15	ネットワークの自動化	45
	16	ネットワーク構築演習	46
	17	ネットワーク構築演習	47
	18	ネットワーク構築演習	48
	19	ネットワーク構築演習	49
	20	ネットワーク構築演習	50
	21	ネットワーク構築演習	51
	22	ネットワーク構築演習	52
	23	ネットワーク構築演習	53
	24	ネットワーク構築演習	54
	25	ネットワーク構築演習	55
	26	ネットワーク構築演習	56
	27	ネットワーク構築演習	57
	28	ネットワーク構築演習	58
	29	ネットワーク構築演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	セキュアプログラミング	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	情報セキュリティ分野に関する基礎を学習する	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Pythonによる実装を交えながら攻撃手法に関して理解する	
教科書	Pythonセキュリティプログラミング	
特記		
授業計画	1 Pythonチュートリアル 2 ネットワーク基礎知識 3 ネットワークセキュリティ 4 ポートスキャン 5 ステルススキャン 6 Pingスキャン 7 ARPスキャン 8 Webセキュリティ 9 Reflected XSS 10 Persistent XSS 11 DOM-based XSS 12 脆弱なWebサイトの作成 13 罠サイトの構築 14 攻撃の検証 15 Clickjacking 16 暗号の基礎知識 17 共通鍵暗号 18 RC4のアルゴリズム 19 AES(Advanced Encryption Standard) 20 公開鍵暗号 21 RSA暗号 22 ファジング 23 ファジングの種類 24 ファズの生成方法 25 ファザーの仕組み 26 コマンドラインのプログラムに対するファジング 27 Webアプリケーションに対するファジング 28 無線技術とセキュリティ 29 無線LANのセキュリティ 30 Bluetooth	31 LPWA 32 RFID 33 無線LANにおける通信の盗聴の検証 34 仮想化技術とセキュリティ 35 仮想化とは 36 ホストOS型 37 ハイパーバイザ型 38 ハイパーバイザの仕組み 39 コンテナの仕組み 40 サンドボックスの仕組み 41 システム情報を読み取る 42 プロセス情報を読み取る 43 総合演習 44 総合演習 45 効果測定 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	セキュリティ運用		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	セキュリティの基礎を習得し、ネットワーク設計時の活用について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	サーバ構築やネットワーク構築ができる		
教科書	セキュリティ技術の教科書		
特記			
授業計画	1	情報セキュリティとサイバーセキュリティ	31
	2	インターネット技術の基礎（1）	32
	3	インターネット技術の基礎（2）	33
	4	セキュリティに対する脅威（1）	34
	5	セキュリティに対する脅威（2）	35
	6	暗号技術・認証技術、PKI（1）	36
	7	暗号技術・認証技術、PKI（2）	37
	8	通信の制御とサイバー攻撃対策技術（1）	38
	9	通信の制御とサイバー攻撃対策技術（2）	39
	10	通信の制御とサイバー攻撃対策技術 演習	40
	11	Webシステムのセキュリティ（1）	41
	12	Webシステムのセキュリティ（2）	42
	13	Webシステムのセキュリティ 演習（1）	43
	14	Webシステムのセキュリティ 演習（2）	44
	15	メールシステムのセキュリティ（1）	45
	16	メールシステムのセキュリティ（2）	46
	17	DNSシステムのセキュリティ（1）	47
	18	DNSシステムのセキュリティ（2）	48
	19	セキュアプロトコル（1）	49
	20	セキュアプロトコル（2）	50
	21	システムセキュリティ（1）	51
	22	システムセキュリティ（2）	52
	23	システムセキュリティ 演習（1）	53
	24	システムセキュリティ 演習（2）	54
	25	情報セキュリティマネジメント（1）	55
	26	情報セキュリティマネジメント（2）	56
	27	総合演習	57
	28	総合演習	58
	29	総合演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 D
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式・不等式 (方程式) 2 方程式・不等式 (不定式、過不足算) 3 整数・計算パズル (約数と倍数、割り算の余り、整数の性質) 4 整数・計算パズル (数列、n 進法、その他、整数に関する問題) 5 割合と比 (割合、比) 6 割合と比 (売買算) 7 割合と比 (濃度) 8 割合と比 (濃度)、速さ (速さ) 9 速さ (旅人算) 10 速さ (通過算、流水算) 11 速さ (時計算)、仕事算 (仕事算、給排水算) 12 仕事算 (仕事算、給排水算、ニュートン算) 13 その他文章題 (年齢算、平均算) 14 場合の数 (場合の数、順列、重複組合せ、円順列) 15 確率 (事象と確率、赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値)
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	上記のほか、基礎数学と方程式の予備講義 1 コマを実施

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶と三段論法、ド・モルガンの法則、論理と集合） 2 集合の要素（ベン図、キャロル表、交わりの最小値） 3 順序（順序の確定、順序の変動） 4 順序（順序の数値条件、時計のずれ） 5 位置・方位（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて） 6 位置・方位（円卓・議長席・道をへだてて、方位・作図） 7 対応（対応関係、スケジュール表、対応の数値条件、やりとり） 8 勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）・うそつき 9 暗号、推理・手順（他人の判断から判断する） 10 推理・手順（カードゲーム、石取りゲーム、てんびん、手順）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	講義	
授業時間	24時間	
授業コマ数	12コマ	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）、道順・一筆書き・位相
	2	平面構成（折り紙）、平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）
	3	正多面体（正多面体、展開図）、立体構成（サイコロ）
	4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断）
	5	立体構成（回転体）、平面図形の計量（角度）
	6	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	7	平面図形の計量（相似比、面積比）
	8	平面図形の計量（面積比、円）
	9	平面図形の計量（扇形と移動図形）、立体図形の計量
	10	立体図形の計量
	11	資料解釈（実数、割合・指数・前年比）
	12	資料解釈（増加率、いろいろな資料）
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ⅱ	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ	
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、国家論
	2	政治制度論
	3	基本的人権総論、包括的基本権
	4	自由権
	5	社会権
	6	国会の機構と運営
	7	内閣の機構と運営
	8	裁判所の機構と運営
	9	地方自治
	10	選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	講義	
授業時間	24時間	
授業コマ数	12コマ	
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容、現代の企業
	2	現代の市場
	3	国民所得
	4	経済成長と景気循環
	5	通貨制度と金融政策
	6	財政制度と財政政策
	7	貿易と外国為替
	8	日本経済の動向
	9	国際経済の動向
	10	社会理論、労働問題
	11	社会保障、環境問題
	12	国際関係、現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ⅱ	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史	
実務家教員		
学部・学科	情報処理学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	鎌倉時代
	4	室町時代
	5	封建社会の確立
	6	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	7	江戸時代（幕末）、明治維新
	8	立憲体制の確立
	9	近代文化の発展
	10	大正、昭和
	11	中国史1（殷～漢）
	12	中国史2（魏晋南北朝～隋、唐）
	13	中国史3（宋、元）
	14	中国史4（明、清）
	15	中国史5（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅴ 理数科目総合	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ⅱ	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ	
授業概要	物理・化学の基礎知識を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式、エネルギー
	4	運動量、電気
	5	波動
	6	物質の構造 1
	7	物質の構造 2、物質の状態
	8	物質の変化 1
	9	物質の変化 2
	10	無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践言語 I 文理・国語
実務家教員	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 D
授業方法	講義
授業時間	1 5 時間
授業コマ数	8 コマ ※ 8 コマ目のみ 6 0 分
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握、四字熟語 2 要旨把握、四字熟語 3 内容合致、ことわざ 4 内容合致、ことわざ 5 文章整除、同音異義語 6 文章の穴埋め、同義語、対義語 7 文学史 8 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅰ 数的処理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 数的推理総合演習 2 数的推理総合演習 3 数的推理総合演習 4 科目試験1 5 判断推理総合演習 6 判断推理総合演習 7 判断推理総合演習 8 科目試験2 9 図形・資料解釈総合演習 10 図形・資料解釈総合演習 11 図形・資料解釈総合演習 12 科目試験3
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権 3 国会の機構と運営 4 内閣の機構と運営 5 裁判所の機構と運営 6 地方自治、選挙制度 7 現代の企業、現代の市場 8 国民所得 9 通貨制度と金融政策 10 財政制度と財政政策 11 貿易と外国為替 12 社会総合1 13 社会総合2 14 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員		
学部・学科	情報処理学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	24時間	
授業コマ数	12コマ	
授業概要	地理・歴史・倫理の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着	
教科書	スタンダード問題集（第1講～第9講）・デジタルテキスト（第10講～第11講）	
特記		
授業計画	1	日本史（中世、近世Ⅰ）
	2	日本史（近世Ⅱ、近代Ⅰ）
	3	日本史（近代Ⅱ、現代、通史）
	4	地理（自然環境と地図）
	5	地理（資源と産業、生活と地域）
	6	地理（日本の地理）
	7	地理（世界の地理）
	8	世界史（東洋世界）
	9	世界史（現代世界）
	10	倫理（西洋思想）
	11	倫理（東洋思想）
	12	科目試験
成績評価方法 （試験実施方法）	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	48時間
授業コマ数	24コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	19回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験 1 2 基礎的なレベルの模擬試験 2 3 基礎的なレベルの模擬試験 3 4 基礎的なレベルの模擬試験 4 5 海上保安学校タイプの模擬試験 6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 1 7 自衛官タイプの模擬試験 8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 2 9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 3 10 基礎的なレベルの模擬試験 6 11 国家公務員タイプの模擬試験 1 12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 4 13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 5 14 国家公務員タイプの模擬試験 2 15 国家公務員タイプの模擬試験 3 16 国家公務員タイプの模擬試験 4 17 国家公務員タイプの模擬試験 5 18 地方公務員タイプの模擬試験 1 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 6 20 警察官タイプの模擬試験 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 7 22 地方公務員タイプの模擬試験 2 23 地方公務員タイプの模擬試験 3 24 地方公務員タイプの模擬試験 4
成績評価方法 (試験実施方法)	第1回から第18回までは模擬試験の取り組み姿勢、第19回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 D
授業方法	演習
授業時間	1 0 8 時間
授業コマ数	5 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 実戦的なタイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 3・4 実戦的なタイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 5・6 実戦的なタイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 7・8 実戦的なタイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 9・10 実戦的なタイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 11・12 実戦的なタイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説・復習 13・14 国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 15・16 実戦的なタイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説・復習 17・18 実戦的なタイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説・復習 19・20 地方公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 21・22 地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 23・24 地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 25・26 国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 27・28 地方公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 29・30 国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 31・32 国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 33・34 国家公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 35・36 地方公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 37・38 地方公務員タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説・復習 39・40 実戦的なタイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説・復習 41・42 警察官タイプの模擬試験 ・当該模擬試験の解説・復習 43・44 実戦的なタイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説・復習 45・46 地方公務員タイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説・復習 47・48 地方公務員タイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説・復習 49・50 地方公務員タイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説・復習 51・52 地方公務員タイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説・復習 53・54 地方公務員タイプの模擬試験 1 1 ・当該模擬試験の解説・復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内問題・国際問題問わず幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸に内容を解説し、問題演習を行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事(政治分野1) 2 時事(政治分野2) 3 時事(政治分野3) 4 時事(経済分野1) 5 時事(経済分野2) 6 時事(文化1) 7 時事(文化2) 8 時事(文化3) 9 時事(科学1) 10 時事(科学2) 11 時事(科学3) 12 時事(科学4) 13 時事(科学5) 14 時事(国際問題1) 15 時事(国際問題2)
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	適性試験の解き方を学び、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験練習1 2 適性試験練習2 3 適性試験練習3 4 適性試験練習4 5 適性試験練習5 6 適性試験練習6 7 適性試験練習7 8 適性試験練習8 9 適性試験練習9 10 適性試験練習10 11 適性試験練習11 12 適性試験練習12 13 適性試験練習13 14 適性試験練習14 15 適性試験練習15 16 適性試験練習16 17 適性試験練習17 18 適性試験練習18 19 適性試験練習19 20 適性試験練習20
成績評価方法 (試験実施方法)	練習課題における得点で評価
備考	適性試験練習には一部模擬試験タイプを含む

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践数的IV 数的総合	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	40時間	
授業コマ数	20コマ	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理の基礎知識を定着させ、応用問題も解答できるようにする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式
	2	方程式
	3	整数・計算パズル
	4	整数・計算パズル
	5	割合と比
	6	割合と比
	7	速さ
	8	速さ
	9	仕事算
	10	場合の数
	11	確率
	12	論理
	13	集合の要素
	14	順序
	15	順序
	16	位置・方位
	17	対応
	18	勝敗・うそつき
	19	暗号、推理・手順
	20	科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学 I 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 D
授業方法	講義
授業時間	2 8 時間
授業コマ数	1 4 コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋 I 12 大気と海洋 II 13 太陽系と宇宙の構造 I 14 太陽系と宇宙の構造 II、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	講義	
授業時間	28時間	
授業コマ数	14コマ	
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト（第1講～第7講）・デジタルテキスト（第8講～第14講）	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動、原子
	7	電気
	8	物質の構造 1
	9	物質の構造 2
	10	物質の状態 1
	11	物質の状態 2
	12	物質の変化 1
	13	物質の変化 2
	14	無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	自然科学分野の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着	
教科書	スタンダード問題集・オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数学基礎演習
	2	数学基礎演習
	3	生物総合演習
	4	物理総合演習
	5	物理総合演習
	6	化学総合演習
	7	化学総合演習
	8	地学総合演習・科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	実践的な問題を含む5模擬試験で正答率6割以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 過去問タイプの模擬試験1 2 過去問タイプの模擬試験2 3 過去問タイプの模擬試験1・2復習 4 過去問タイプの模擬試験3 5 過去問タイプの模擬試験4 6 過去問タイプの模擬試験3・4復習 7 過去問タイプの模擬試験5 8 過去問タイプの模擬試験6 9 過去問タイプの模擬試験5・6復習 10 過去問タイプの模擬試験7 11 過去問タイプの模擬試験8 12 過去問タイプの模擬試験7・8復習 13 過去問タイプの模擬試験9 14 過去問タイプの模擬試験10 15 過去問タイプの模擬試験9・10復習 16 過去問タイプの模擬試験11 17 過去問タイプの模擬試験12 18 過去問タイプの模擬試験11・12復習 19 過去問タイプの模擬試験13 20 過去問タイプの模擬試験14 21 過去問タイプの模擬試験13・14復習 22 過去問タイプの模擬試験15 23 過去問タイプの模擬試験16 24 過去問タイプの模擬試験15・16復習 25 過去問タイプの模擬試験17 26 過去問タイプの模擬試験18 27 過去問タイプの模擬試験17・18復習 28 過去問タイプの模擬試験19 29 過去問タイプの模擬試験20 30 過去問タイプの模擬試験19・20復習 31 過去問タイプの模擬試験21 32 過去問タイプの模擬試験22 33 過去問タイプの模擬試験21・22復習 34 過去問タイプの模擬試験23

	35 過去問タイプの模擬試験24 36 過去問タイプの模擬試験23・24復習 37 過去問タイプの模擬試験25 38 過去問タイプの模擬試験26 39 過去問タイプの模擬試験25・26復習 40 過去問タイプの模擬試験27 41 過去問タイプの模擬試験28 42 過去問タイプの模擬試験27・28復習 43 過去問タイプの模擬試験29 44 過去問タイプの模擬試験30 45 過去問タイプの模擬試験29・30復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 過去問タイプの模擬試験 1 2・3 過去問タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 4・5 過去問タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 6・7 過去問タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 8・9 過去問タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 10・11 過去問タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説 12・13 過去問タイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説 14・15 過去問タイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説 16・17 過去問タイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説 18・19 過去問タイプの模擬試験 10 ・当該模擬試験の解説 20・21 過去問タイプの模擬試験 11 ・当該模擬試験の解説 22・23 過去問タイプの模擬試験 12 ・当該模擬試験の解説 24・25 過去問タイプの模擬試験 13 ・当該模擬試験の解説 26・27 過去問タイプの模擬試験 14 ・当該模擬試験の解説 28・29 過去問タイプの模擬試験 15 ・当該模擬試験の解説 30・31 過去問タイプの模擬試験 16 ・当該模擬試験の解説 32・33 過去問タイプの模擬試験 17 ・当該模擬試験の解説 34・35 過去問タイプの模擬試験 18 ・当該模擬試験の解説 36・37 過去問タイプの模擬試験 19 ・当該模擬試験の解説 38・39 過去問タイプの模擬試験 20 ・当該模擬試験の解説 40・41 過去問タイプの模擬試験 21 ・当該模擬試験の解説 42・43 過去問タイプの模擬試験 22 ・当該模擬試験の解説 44・45 過去問タイプの模擬試験 23 ・当該模擬試験の解説 46・47 過去問タイプの模擬試験 24 ・当該模擬試験の解説 48・49 過去問タイプの模擬試験 25 ・当該模擬試験の解説 50・51 過去問タイプの模擬試験 26 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	総合的なレベルの模擬試験で正答率6割以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 総合的なタイプの模擬試験 1 2 模擬試験 1 の解説 3 総合的なレベルの模擬試験 2 4 模擬試験 2 の解説 5 総合的なレベルの模擬試験 3 6 模擬試験 3 の解説 7 総合的なレベルの模擬試験 4 8 模擬試験 4 の解説 9 総合的なレベルの模擬試験 5 10 模擬試験 5 の解説 11 総合的なレベルの模擬試験 6 12 模擬試験 6 の解説 13 総合的なレベルの模擬試験 7 14 模擬試験 7 の解説 15 総合的なレベルの模擬試験 8
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員就職試験対策Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 適性検査練習1 2 適性検査練習2 3 適性検査練習3 4 適性検査練習4 5 適性検査練習5 6 適性検査練習6 7 適性検査練習7 8 適性検査練習8 9 適性検査練習9 10 適性検査練習10 11 適性検査練習11 12 適性検査練習12 13 適性検査練習13 14 適性検査練習14 15 適性検査練習15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	情報処理学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択D		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる		
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1	情報収集と考察	テーマ1
	2	情報収集と考察	テーマ2
	3	情報収集と考察	テーマ3
	4	情報収集と考察	テーマ4
	5	情報収集と考察	テーマ5
	6	情報収集と考察	テーマ6
	7	情報収集と考察	テーマ7
	8	情報収集と考察	テーマ8
	9	情報収集と考察	テーマ9
	10	情報収集と考察	テーマ10
	11	情報収集と考察	テーマ11
	12	情報収集と考察	テーマ12
	13	情報収集と考察	テーマ13
	14	情報収集と考察	テーマ14
	15	情報収集と考察	テーマ15
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 D
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 1 5 誤字訂正 2、類義語 6 反対語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験 1 9 項目別模擬試験 2 10 項目別模擬試験 3 11 直前模擬試験 1 12 直前模擬試験 2 13 直前模擬試験 3 14 直前模擬試験 4 15 直前模擬試験 5
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 2 同音異義・異字同訓 3 誤字訂正、類義語・反対語 4 漢字の意味・使い方 5 漢字の意味・使い方2 6 ことわざ・故事成語・慣用句 7 特殊な漢字の読み書き 8 項目別模擬試験1 9 項目別模擬試験2 10 項目別模擬試験3 11 直前模擬試験1 12 直前模擬試験2 13 直前模擬試験3 14 直前模擬試験4 15 直前模擬試験5
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 D	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定 3・4 級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の基礎知識
	2	キー操作練習
	3	加減算練習
	4	見取算練習
	5	乗除算練習
	6	伝票算練習
	7	電卓総合演習 1
	8	電卓総合演習 2
	9	電卓総合演習 3
	10	電卓総合演習 4
	11	電卓総合演習 5
	12	電卓総合演習 6
	13	電卓総合演習 7
	14	電卓総合演習 8
	15	電卓総合演習 9
成績評価方法 (試験実施方法)	電卓演習における得点を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	電卓の学習を通じ計算技能を養う、および一般教養に関する問題演習
授業の進め方	指定された範囲の問題を電卓にて計算、および一般教養問題集による演習
達成目標	電卓技能検定1・2級の合格、および計算力の向上
教科書	検定対策テキストおよび問題集、一般教養問題集、適性試験問題集
特記	
授業計画	1 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 2 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 3 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 4 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 5 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 6 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 7 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 8 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 9 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 10 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 11 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 12 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 13 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 14 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 15 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	電卓演習および一般教養・計算問題演習の得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択D
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	正しい日本語の使い方を理解し、ビジネス文書を作成出来るようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 文字入力の基礎 1 2 ビジネス文書作成 1 (案内文) 3 ビジネス文書作成 2 (案内文) 4 ビジネス文書作成 3 (送付状) 5 ビジネス文書作成 4 (送付状) 6 ビジネス文書作成 5 (社内文書) 7 ビジネス文書作成 6 (社内文書) 8 ビジネス文書作成 7 (表作成) 9 ビジネス文書作成 8 (表作成) 10 ビジネス文書作成 9 (文章と表の組み合わせ) 11 ビジネス文書作成 10 (メール文章・メールの設定) 12 正しい日本語 1 13 正しい日本語 2 14 正しい日本語 3 15 正しい日本語 4
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による課題の出来栄、授業への参加姿勢で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 D
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	公務員の全般的な仕事を理解し、公務に必要なマナー・応対力・一般常識の基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	公務員の業務内容を理解し、公務員を目指す者として相応しい学生になる
教科書	公務員ガイドブック・デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 公務員全般ガイダンス 2 公務員職種別ガイダンス1 3 公務員職種別ガイダンス2 4 公務員職種別ガイダンス3 5 公務員試験研究 6 面接の基本 7 入退室の仕方、身嗜みチェック 8 模擬面接1（初級効果測定） 9 公務員試験成功体験ガイダンス 10 自己分析 11 自己PR作成 12 面接質問項目（想定質問） 13 受験先研究 14 志望動機作成 15 模擬面接2（中級効果測定）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、提出物や授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	面接試験に向けての準備作業法を修得し、春試験2試験種に向けた面接指導を行う	
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する	
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	公官庁研究1
	2	公官庁研究2
	3	公官庁研究3
	4	エントリーシート作成1
	5	エントリーシート作成2
	6	エントリーシート作成3
	7	面接効果測定
	8	模擬面接Ⅰ準備(1回目)
	9	模擬面接Ⅰ(1回目)
	10	模擬面接Ⅰ準備(2回目)
	11	模擬面接Ⅰ(2回目)
	12	模擬面接Ⅱ準備(1回目)
	13	模擬面接Ⅱ(1回目)
	14	模擬面接Ⅱ準備(2回目)
	15	模擬面接Ⅱ(2回目)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、提出物や授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	効果測定を通して面接の基礎を修得し、4試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	公務員ガイドブック・デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 公務員全般ガイダンス 2 公務員職種別ガイダンス 3 面接の基本 4 公務員試験研究 5 入退室の仕方、身嗜みチェック 6 面接効果測定1（初級効果測定） 7 自己分析 8 面接質問項目（想定質問） 9 自己PR作成 10 受験先研究 11 志望動機作成 12-13 集団討論対策 14 効果測定準備 15 面接効果測定2（中級効果測定） 16-23 職種別試験ガイダンス 24-25 官庁研究 26-27 模擬面接準備（試験種Ⅰ） 28-30 模擬面接（試験種Ⅰ） 31-32 模擬面接準備（試験種Ⅱ） 23-35 模擬面接（試験種Ⅱ） 36-37 模擬面接準備（試験種Ⅲ） 38-40 模擬面接（試験種Ⅲ） 41-42 模擬面接準備（試験種Ⅳ） 43-45 模擬面接（試験種Ⅳ）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定および授業への参加姿勢で評価
備考	授業実施順序は入替をすることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	8試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1-3 模擬面接準備（試験種Ⅰ） 4-6 模擬面接（試験種Ⅰ） 7-9 模擬面接準備（試験種Ⅱ） 10-12 模擬面接（試験種Ⅱ） 13-15 模擬面接準備（試験種Ⅲ） 16-18 模擬面接（試験種Ⅲ） 19-21 模擬面接準備（試験種Ⅳ） 22-24 模擬面接（試験種Ⅳ） 25-27 集団討論準備 28-30 集団討論 31-38 職種別試験ガイダンス 39-40 官庁研究 41-42 模擬面接準備（試験種Ⅴ） 43-45 模擬面接（試験種Ⅴ） 46-47 模擬面接準備（試験種Ⅵ） 48-50 模擬面接（試験種Ⅵ） 51-52 模擬面接準備（試験種Ⅶ） 53-55 模擬面接（試験種Ⅶ） 56-57 模擬面接準備（試験種Ⅷ） 58-60 模擬面接（試験種Ⅷ）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価
備考	授業実施順序は入替をすることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習 I	
実務家教員		
学部・学科	情報処理学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験練習 1
	2	適性試験練習 2
	3	適性試験練習 3
	4	適性試験練習 4
	5	適性試験練習 5
	6	適性試験練習 6
	7	適性試験練習 7
	8	適性試験練習 8
	9	適性試験練習 9
	10	適性試験練習 10
	11	適性試験練習 11
	12	適性試験練習 12
	13	適性試験練習 13
	14	適性試験練習 14
	15	適性試験練習 15
	16	適性試験練習 16
	17	適性試験練習 17
	18	適性試験練習 18
	19	模擬試験（適性試験） 1
	20	模擬試験（適性試験） 2
	21	模擬試験（適性試験） 3
	22	模擬試験（適性試験） 4
	23	模擬試験（適性試験） 5
	24	模擬試験（適性試験） 6
	25	模擬試験（適性試験） 7
	26	模擬試験（適性試験） 8
	27	模擬試験（適性試験） 9
	28	模擬試験（適性試験） 10
	29	模擬試験（適性試験） 11
	30	模擬試験（適性試験） 12
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	一部実習につき、外部での実習を導入する場合があります
授業計画	1 公安職種の体力試験に関する研究 2 筋力トレーニング 3 筋力トレーニング 4 筋力トレーニング 5 筋力トレーニング 6 筋力トレーニング 7 筋力トレーニング 8 筋力トレーニング 9 集団演技1 10 集団演技2 11 集団演技3 12 集団演技4 13 集団演技5 14 集団演技6 15 集団演技7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、出席状況によって評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択D	
授業方法	演習・実習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分	
授業概要	実務経験のある講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏および官公庁関係者による公務員職に関する研究	
授業計画	1	消防職経験者講義1 (消防官に求められる資質)
	2	消防職経験者講義2 (自助・共助・公助)
	3	消防職経験者講義3 (消防と我が人生)
	4	官公庁実務者講義1
	5	官公庁実務者講義2
	6	官公庁実務者講義3
	7	官公庁実務者講義4
	8	研究レポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者(国家省庁等)による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者(国家省庁)による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義1
	4	官公庁講義2
	5	官公庁講義3
	6	研究レポートの作成
	7	研究レポートの作成
	8	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ⅱ
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分
授業概要	地方行政に関する講義を行い、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	講義後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	地方公務員職員を招聘し、講義を行う場合がある
授業計画	1 地方行政に関する講義① 2 個人研究 3 グループワークまたは個人研究① 4 グループワークまたは個人研究② 5 グループワークまたは個人研究③ 6 グループワークまたは個人研究④ 7 地方行政に関する講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務 V	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択 D	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分	
授業概要	警察または消防に関する講義（または演習・実習）を行い、その講義（演習・実習）から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	講義（演習・実習）後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	警察職関係者または消防職関係者を招聘し、講義・演習・実習を行う場合がある	
授業計画	1	警察職・消防職における講義 1（または演習・実習）
	2	レポート作成 1
	3	レポート作成 2
	4	レポート作成 3
	5	警察職・消防職における講義 2（または演習・実習）
	6	レポート作成 1
	7	レポート作成 2
	8	レポート作成 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 職種別ガイダンス1 2 職種別ガイダンス2 3 職種別ガイダンス3 4 職種別ガイダンス4 5 職種別ガイダンス5 6 職種別ガイダンス6 7 職種別ガイダンス7 8 職種別ガイダンス8 9 職種別ガイダンス9 10 職種別ガイダンス10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の完成度・提出回数によって評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分	
授業概要		
授業の進め方	講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	公務員服務規程
	2	公務員関連の法令研究1
	3	公務員関連の法令研究2
	4	公務員服務規程の研究1
	5	公務員服務規程の研究2
	6	レポート作成
	7	レポート作成
	8	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 D
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、提出レポートの完成度などで評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択D
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	情報処理学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択D
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネスマナーの基礎知識 2 身だしなみと立ち居振る舞い 3 敬語とビジネス用語 4 応接・接遇のマナー 5 電話応対基礎編（講義） 6 電話応対基礎編（練習） 7 電話応対基礎編（実践練習） 8 電話応対応用編（講義） 9 電話応対応用編（練習） 10 電話応対応用編（実践練習） 11 伝言を含む電話応対（講義1） 12 伝言を含む電話応対（練習1） 13 伝言を含む電話応対（講義2） 14 伝言を含む電話応対（練習2） 15 伝言を含む電話応対（実践練習1） 16 伝言を含む電話応対（実践練習2） 17 効果測定準備 18 電話応対効果測定 19 冠婚葬祭のマナー 20 郵便のマナー 21 電話での道案内 22 クレーム対応 23-27 ビジネスマナー実務 28-30 ビジネスマナー総合
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択D
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作 1 2 パソコンの基本操作 2 3 パソコンの基本操作 3 4 パソコンの基本操作 4 5 パソコンの基本操作 5 6 パソコンの基本操作 6 7 OS/OFFICEの基本 (座学) 8 WORDの基本操作 1 9 WORDの基本操作 2 10 WORDの基本操作 3 11 WORD効果測定 12 EXCEL基本操作 1 13 EXCEL基本操作 2 14 EXCEL基本操作 3 15 EXCEL効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	法律研究演習	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題を研究し、法律知識を習得する	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法律研究
	2	法律研究
	3	法律研究
	4	法律研究
	5	法律研究プレゼンテーション
	6	法律概論（講義）
	7	レポート作成
	8	民法（講義）
	9	レポート作成
	10	憲法（講義）
	11	レポート作成
	12	行政法（講義）
	13	レポート作成
	14	刑法（講義）
	15	レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政研究演習
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省自衛隊による講義を基にした演習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究1 4 課題研究2 5 課題研究3 6 課題研究4 7 課題研究5 8 課題研究6 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	プレゼンテーションの評価を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1 3 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2 4 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3 5 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4 6 作文練習 1 7 作文練習 2 8 作文練習 3 9 作文練習 4 10 作文練習 5 11 作文練習 6 12 作文練習 7 13 作文練習 8 14 作文練習 9 15 作文練習 10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	デジタルマンガⅡ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択E	
授業方法	講義・実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	デジタルソフトを使ってマンガ作成の基礎を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による実習	
達成目標	Clipstudioにてマンガ制作ができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（1）
	2	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（2）
	3	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（3）
	4	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（4）
	5	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（5）
	6	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（6）
	7	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（7）
	8	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（8）
	9	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（9）
	10	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（10）
	11	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（11）
	12	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（12）
	13	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（13）
	14	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（14）
	15	Clipstudioを使用したマンガ原稿作成（15）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	マンガ企画 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	出張編集部参加に向けて基礎を踏まえた上でマンガ制作を行う			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	夏期出張編集部にて作品の講評を受けること			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	ネーム演習（1）	31	作画実習（1 6）
	2	ネーム演習（2）	32	作画実習（1 7）
	3	ネーム演習（3）	33	作画実習（1 8）
	4	ネーム演習（4）	34	作画実習（1 9）
	5	ネーム演習（5）	35	作画実習（2 0）
	6	ネーム演習（6）	36	作画実習（2 1）
	7	ネーム演習（7）	37	作画実習（2 2）
	8	ネーム演習（8）	38	作画実習（2 3）
	9	ネーム演習（9）	39	作画実習（2 4）
	10	ネーム演習（1 0）	40	作画実習（2 5）
	11	ネーム演習（1 1）	41	作画実習（2 6）
	12	ネーム演習（1 2）	42	作画実習（2 7）
	13	ネーム演習（1 3）	43	作画実習（2 8）
	14	ネーム演習（1 4）	44	作画実習（2 9）
	15	ネーム演習（1 5）	45	作画実習（3 0）
	16	作画実習（1）	46	
	17	作画実習（2）	47	
	18	作画実習（3）	48	
	19	作画実習（4）	49	
	20	作画実習（5）	50	
	21	作画実習（6）	51	
	22	作画実習（7）	52	
	23	作画実習（8）	53	
	24	作画実習（9）	54	
	25	作画実習（1 0）	55	
	26	作画実習（1 1）	56	
	27	作画実習（1 2）	57	
	28	作画実習（1 3）	58	
	29	作画実習（1 4）	59	
	30	作画実習（1 5）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	マンガ企画Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	模写を中心に、マンガアシスタントとしての描画技術を高める			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	模写を中心に、マンガアシスタントとしての描画技術を高める			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	背景作画（下書き）	31	マンガ表現（24）
	2	背景作画（ペン入れ）	32	マンガ表現（25）
	3	キャラクター作画（下書き）	33	マンガ表現（26）
	4	キャラクター作画（ペン入れ）	34	マンガ表現（27）
	5	小物類作画（下書き）	35	マンガ表現（28）
	6	小物類作画（ペン入れ）	36	マンガ表現（29）
	7	トーン、ベタ	37	マンガ表現（30）
	8	マンガ表現（1）	38	マンガ表現（31）
	9	マンガ表現（2）	39	マンガ表現（32）
	10	マンガ表現（3）	40	マンガ表現（33）
	11	マンガ表現（4）	41	マンガ表現（34）
	12	マンガ表現（5）	42	マンガ表現（35）
	13	マンガ表現（6）	43	マンガ表現（36）
	14	マンガ表現（7）	44	マンガ表現（37）
	15	マンガ表現（8）	45	マンガ表現（38）
	16	マンガ表現（9）	46	
	17	マンガ表現（10）	47	
	18	マンガ表現（11）	48	
	19	マンガ表現（12）	49	
	20	マンガ表現（13）	50	
	21	マンガ表現（14）	51	
	22	マンガ表現（15）	52	
	23	マンガ表現（16）	53	
	24	マンガ表現（17）	54	
	25	マンガ表現（18）	55	
	26	マンガ表現（19）	56	
	27	マンガ表現（20）	57	
	28	マンガ表現（21）	58	
	29	マンガ表現（22）	59	
	30	マンガ表現（23）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マンガデッサン	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択E	
授業方法	講義・実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	似顔絵の作成を中心にアナログでのイラスト制作を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習	
達成目標	コピック等画材を使用してイラストを制作できる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	コピック応用（1）
	2	コピック応用（2）
	3	コピック応用（3）
	4	コピック応用（4）
	5	コピック応用（5）
	6	コピック応用（6）
	7	似顔絵作成（1）
	8	似顔絵作成（2）
	9	似顔絵作成（3）
	10	似顔絵作成（4）
	11	似顔絵作成（5）
	12	似顔絵作成（6）
	13	似顔絵作成（7）
	14	似顔絵作成（8）
	15	似顔絵作成（9）
	16	人物クロッキー（1）
	17	人物クロッキー（2）
	18	人物クロッキー（3）
	19	人物クロッキー（4）
	20	人物クロッキー（5）
	21	人物クロッキー（6）
	22	人物クロッキー（7）
	23	人物クロッキー（8）
	24	人物クロッキー（9）
	25	人物クロッキー（10）
	26	アナログイラスト制作（1）
	27	アナログイラスト制作（2）
	28	アナログイラスト制作（3）
	29	アナログイラスト制作（4）
	30	アナログイラスト制作（5）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	作品制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 E			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	オリジナル作品の制作			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	夏期出張編集部にて作品講評を受ける			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	原稿制作（1）	31	原稿制作（3 1）
	2	原稿制作（2）	32	原稿制作（3 2）
	3	原稿制作（3）	33	原稿制作（3 3）
	4	原稿制作（4）	34	原稿制作（3 4）
	5	原稿制作（5）	35	原稿制作（3 5）
	6	原稿制作（6）	36	原稿制作（3 6）
	7	原稿制作（7）	37	原稿制作（3 7）
	8	原稿制作（8）	38	原稿制作（3 8）
	9	原稿制作（9）	39	原稿制作（3 9）
	10	原稿制作（1 0）	40	原稿制作（4 0）
	11	原稿制作（1 1）	41	原稿制作（4 1）
	12	原稿制作（1 2）	42	原稿制作（4 2）
	13	原稿制作（1 3）	43	原稿制作（4 3）
	14	原稿制作（1 4）	44	原稿制作（4 4）
	15	原稿制作（1 5）	45	原稿制作（4 5）
	16	原稿制作（1 6）	46	
	17	原稿制作（1 7）	47	
	18	原稿制作（1 8）	48	
	19	原稿制作（1 9）	49	
	20	原稿制作（2 0）	50	
	21	原稿制作（2 1）	51	
	22	原稿制作（2 2）	52	
	23	原稿制作（2 3）	53	
	24	原稿制作（2 4）	54	
	25	原稿制作（2 5）	55	
	26	原稿制作（2 6）	56	
	27	原稿制作（2 7）	57	
	28	原稿制作（2 8）	58	
	29	原稿制作（2 9）	59	
	30	原稿制作（3 0）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	作品制作Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択E			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	持ち込み、投稿に向けての原稿作成			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	冬期、春期出張編集部にて作品講評を受ける			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	原稿制作（1）	31	原稿制作（31）
	2	原稿制作（2）	32	原稿制作（32）
	3	原稿制作（3）	33	原稿制作（33）
	4	原稿制作（4）	34	原稿制作（34）
	5	原稿制作（5）	35	原稿制作（35）
	6	原稿制作（6）	36	原稿制作（36）
	7	原稿制作（7）	37	原稿制作（37）
	8	原稿制作（8）	38	原稿制作（38）
	9	原稿制作（9）	39	原稿制作（39）
	10	原稿制作（10）	40	原稿制作（40）
	11	原稿制作（11）	41	原稿制作（41）
	12	原稿制作（12）	42	原稿制作（42）
	13	原稿制作（13）	43	原稿制作（43）
	14	原稿制作（14）	44	原稿制作（44）
	15	原稿制作（15）	45	原稿制作（45）
	16	原稿制作（16）	46	
	17	原稿制作（17）	47	
	18	原稿制作（18）	48	
	19	原稿制作（19）	49	
	20	原稿制作（20）	50	
	21	原稿制作（21）	51	
	22	原稿制作（22）	52	
	23	原稿制作（23）	53	
	24	原稿制作（24）	54	
	25	原稿制作（25）	55	
	26	原稿制作（26）	56	
	27	原稿制作（27）	57	
	28	原稿制作（28）	58	
	29	原稿制作（29）	59	
	30	原稿制作（30）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	マンガ制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択 E			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	オリジナル作品の制作			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	出張編集部にて作品講評を受ける			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	持込用原稿制作（1）	31	持込用原稿制作（3 1）
	2	持込用原稿制作（2）	32	持込用原稿制作（3 2）
	3	持込用原稿制作（3）	33	持込用原稿制作（3 3）
	4	持込用原稿制作（4）	34	持込用原稿制作（3 4）
	5	持込用原稿制作（5）	35	持込用原稿制作（3 5）
	6	持込用原稿制作（6）	36	持込用原稿制作（3 6）
	7	持込用原稿制作（7）	37	持込用原稿制作（3 7）
	8	持込用原稿制作（8）	38	持込用原稿制作（3 8）
	9	持込用原稿制作（9）	39	持込用原稿制作（3 9）
	10	持込用原稿制作（1 0）	40	持込用原稿制作（4 0）
	11	持込用原稿制作（1 1）	41	持込用原稿制作（4 1）
	12	持込用原稿制作（1 2）	42	持込用原稿制作（4 2）
	13	持込用原稿制作（1 3）	43	持込用原稿制作（4 3）
	14	持込用原稿制作（1 4）	44	持込用原稿制作（4 4）
	15	持込用原稿制作（1 5）	45	持込用原稿制作（4 5）
	16	持込用原稿制作（1 6）	46	
	17	持込用原稿制作（1 7）	47	
	18	持込用原稿制作（1 8）	48	
	19	持込用原稿制作（1 9）	49	
	20	持込用原稿制作（2 0）	50	
	21	持込用原稿制作（2 1）	51	
	22	持込用原稿制作（2 2）	52	
	23	持込用原稿制作（2 3）	53	
	24	持込用原稿制作（2 4）	54	
	25	持込用原稿制作（2 5）	55	
	26	持込用原稿制作（2 6）	56	
	27	持込用原稿制作（2 7）	57	
	28	持込用原稿制作（2 8）	58	
	29	持込用原稿制作（2 9）	59	
	30	持込用原稿制作（3 0）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	マンガ制作Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択E			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	オリジナル作品の制作			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	冬期、春期出張編集部にて作品講評を受ける			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	持込用原稿制作（1）	31	持込用原稿制作（31）
	2	持込用原稿制作（2）	32	持込用原稿制作（32）
	3	持込用原稿制作（3）	33	持込用原稿制作（33）
	4	持込用原稿制作（4）	34	持込用原稿制作（34）
	5	持込用原稿制作（5）	35	持込用原稿制作（35）
	6	持込用原稿制作（6）	36	持込用原稿制作（36）
	7	持込用原稿制作（7）	37	持込用原稿制作（37）
	8	持込用原稿制作（8）	38	持込用原稿制作（38）
	9	持込用原稿制作（9）	39	持込用原稿制作（39）
	10	持込用原稿制作（10）	40	持込用原稿制作（40）
	11	持込用原稿制作（11）	41	持込用原稿制作（41）
	12	持込用原稿制作（12）	42	持込用原稿制作（42）
	13	持込用原稿制作（13）	43	持込用原稿制作（43）
	14	持込用原稿制作（14）	44	持込用原稿制作（44）
	15	持込用原稿制作（15）	45	持込用原稿制作（45）
	16	持込用原稿制作（16）	46	
	17	持込用原稿制作（17）	47	
	18	持込用原稿制作（18）	48	
	19	持込用原稿制作（19）	49	
	20	持込用原稿制作（20）	50	
	21	持込用原稿制作（21）	51	
	22	持込用原稿制作（22）	52	
	23	持込用原稿制作（23）	53	
	24	持込用原稿制作（24）	54	
	25	持込用原稿制作（25）	55	
	26	持込用原稿制作（26）	56	
	27	持込用原稿制作（27）	57	
	28	持込用原稿制作（28）	58	
	29	持込用原稿制作（29）	59	
	30	持込用原稿制作（30）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	デジタルマンガ制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択 E			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	Clipstudioを使用してのマンガ原稿制作			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	夏樹出張編集部にて作品講評を受ける			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	持込用原稿制作（1）	31	持込用原稿制作（3 1）
	2	持込用原稿制作（2）	32	持込用原稿制作（3 2）
	3	持込用原稿制作（3）	33	持込用原稿制作（3 3）
	4	持込用原稿制作（4）	34	持込用原稿制作（3 4）
	5	持込用原稿制作（5）	35	持込用原稿制作（3 5）
	6	持込用原稿制作（6）	36	持込用原稿制作（3 6）
	7	持込用原稿制作（7）	37	持込用原稿制作（3 7）
	8	持込用原稿制作（8）	38	持込用原稿制作（3 8）
	9	持込用原稿制作（9）	39	持込用原稿制作（3 9）
	10	持込用原稿制作（1 0）	40	持込用原稿制作（4 0）
	11	持込用原稿制作（1 1）	41	持込用原稿制作（4 1）
	12	持込用原稿制作（1 2）	42	持込用原稿制作（4 2）
	13	持込用原稿制作（1 3）	43	持込用原稿制作（4 3）
	14	持込用原稿制作（1 4）	44	持込用原稿制作（4 4）
	15	持込用原稿制作（1 5）	45	持込用原稿制作（4 5）
	16	持込用原稿制作（1 6）	46	
	17	持込用原稿制作（1 7）	47	
	18	持込用原稿制作（1 8）	48	
	19	持込用原稿制作（1 9）	49	
	20	持込用原稿制作（2 0）	50	
	21	持込用原稿制作（2 1）	51	
	22	持込用原稿制作（2 2）	52	
	23	持込用原稿制作（2 3）	53	
	24	持込用原稿制作（2 4）	54	
	25	持込用原稿制作（2 5）	55	
	26	持込用原稿制作（2 6）	56	
	27	持込用原稿制作（2 7）	57	
	28	持込用原稿制作（2 8）	58	
	29	持込用原稿制作（2 9）	59	
	30	持込用原稿制作（3 0）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	デジタルマンガ制作Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択E			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Clipstudioを使用してのマンガ原稿制作			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	冬期出張編集部にて作品講評を受ける			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	持込用原稿制作（1）	31	持込用原稿制作（31）
	2	持込用原稿制作（2）	32	持込用原稿制作（32）
	3	持込用原稿制作（3）	33	持込用原稿制作（33）
	4	持込用原稿制作（4）	34	持込用原稿制作（34）
	5	持込用原稿制作（5）	35	持込用原稿制作（35）
	6	持込用原稿制作（6）	36	持込用原稿制作（36）
	7	持込用原稿制作（7）	37	持込用原稿制作（37）
	8	持込用原稿制作（8）	38	持込用原稿制作（38）
	9	持込用原稿制作（9）	39	持込用原稿制作（39）
	10	持込用原稿制作（10）	40	持込用原稿制作（40）
	11	持込用原稿制作（11）	41	持込用原稿制作（41）
	12	持込用原稿制作（12）	42	持込用原稿制作（42）
	13	持込用原稿制作（13）	43	持込用原稿制作（43）
	14	持込用原稿制作（14）	44	持込用原稿制作（44）
	15	持込用原稿制作（15）	45	持込用原稿制作（45）
	16	持込用原稿制作（16）	46	
	17	持込用原稿制作（17）	47	
	18	持込用原稿制作（18）	48	
	19	持込用原稿制作（19）	49	
	20	持込用原稿制作（20）	50	
	21	持込用原稿制作（21）	51	
	22	持込用原稿制作（22）	52	
	23	持込用原稿制作（23）	53	
	24	持込用原稿制作（24）	54	
	25	持込用原稿制作（25）	55	
	26	持込用原稿制作（26）	56	
	27	持込用原稿制作（27）	57	
	28	持込用原稿制作（28）	58	
	29	持込用原稿制作（29）	59	
	30	持込用原稿制作（30）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	イラスト制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択 E			
授業方法	実習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	就職活動に必要なポートフォリオの制作を通じて、レイアウトや効果的な見せ方を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	イラスト制作技術の向上を目指す。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（3 1）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（3 2）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（3 3）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（3 4）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（3 5）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（3 6）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（3 7）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（3 8）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（3 9）
	10	作品制作（1 0）	40	作品制作（4 0）
	11	作品制作（1 1）	41	作品制作（4 1）
	12	作品制作（1 2）	42	作品制作（4 2）
	13	作品制作（1 3）	43	作品制作（4 3）
	14	作品制作（1 4）	44	作品制作（4 4）
	15	作品制作（1 5）	45	作品制作（4 5）
	16	作品制作（1 6）	46	作品制作（4 6）
	17	作品制作（1 7）	47	作品制作（4 7）
	18	作品制作（1 8）	48	作品制作（4 8）
	19	作品制作（1 9）	49	作品制作（4 9）
	20	作品制作（2 0）	50	作品制作（5 0）
	21	作品制作（2 1）	51	作品制作（5 1）
	22	作品制作（2 2）	52	作品制作（5 2）
	23	作品制作（2 3）	53	作品制作（5 3）
	24	作品制作（2 4）	54	作品制作（5 4）
	25	作品制作（2 5）	55	作品制作（5 5）
	26	作品制作（2 6）	56	作品制作（5 6）
	27	作品制作（2 7）	57	作品制作（5 7）
	28	作品制作（2 8）	58	作品制作（5 8）
	29	作品制作（2 9）	59	作品制作（5 9）
	30	作品制作（3 0）	60	作品制作（6 0）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	イラスト制作Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択E			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Clipstudio ,Photoshop等のCGツールを使いこなし、作品制作を行う			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	イラスト制作技術の向上を目指す。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	デザイン制作（1）	31	デザイン制作（31）
	2	デザイン制作（2）	32	デザイン制作（32）
	3	デザイン制作（3）	33	デザイン制作（33）
	4	デザイン制作（4）	34	デザイン制作（34）
	5	デザイン制作（5）	35	デザイン制作（35）
	6	デザイン制作（6）	36	デザイン制作（36）
	7	デザイン制作（7）	37	デザイン制作（37）
	8	デザイン制作（8）	38	デザイン制作（38）
	9	デザイン制作（9）	39	デザイン制作（39）
	10	デザイン制作（10）	40	デザイン制作（40）
	11	デザイン制作（11）	41	デザイン制作（41）
	12	デザイン制作（12）	42	デザイン制作（42）
	13	デザイン制作（13）	43	デザイン制作（43）
	14	デザイン制作（14）	44	デザイン制作（44）
	15	デザイン制作（15）	45	デザイン制作（45）
	16	デザイン制作（16）	46	
	17	デザイン制作（17）	47	
	18	デザイン制作（18）	48	
	19	デザイン制作（19）	49	
	20	デザイン制作（20）	50	
	21	デザイン制作（21）	51	
	22	デザイン制作（22）	52	
	23	デザイン制作（23）	53	
	24	デザイン制作（24）	54	
	25	デザイン制作（25）	55	
	26	デザイン制作（26）	56	
	27	デザイン制作（27）	57	
	28	デザイン制作（28）	58	
	29	デザイン制作（29）	59	
	30	デザイン制作（30）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ポートフォリオ制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択 E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	就職活動に必要なポートフォリオの制作を通じて、レイアウトや効果的な見せ方を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	自分の作品を体系立てて整理し、効果的な見せ方を工夫してポートフォリオを完成させる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	ポートフォリオの基本（1）	31	ポートフォリオ制作（16）
	2	ポートフォリオの基本（2）	32	ポートフォリオ制作（17）
	3	ポートフォリオの基本（3）	33	ポートフォリオ制作（18）
	4	ポートフォリオの基本（4）	34	ポートフォリオ制作（19）
	5	ポートフォリオの基本（5）	35	ポートフォリオ制作（20）
	6	ポートフォリオの基本（6）	36	ポートフォリオ制作（21）
	7	効果的なポートフォリオ（1）	37	ポートフォリオ制作（22）
	8	効果的なポートフォリオ（2）	38	ポートフォリオ制作（23）
	9	効果的なポートフォリオ（3）	39	ポートフォリオ制作（24）
	10	効果的なポートフォリオ（4）	40	ポートフォリオ制作（25）
	11	効果的なポートフォリオ（5）	41	ポートフォリオ制作（26）
	12	効果的なポートフォリオ（6）	42	プレゼンテーション準備（1）
	13	効果的なポートフォリオ（7）	43	プレゼンテーション準備（2）
	14	効果的なポートフォリオ（8）	44	プレゼンテーション準備（3）
	15	効果的なポートフォリオ（9）	45	プレゼンテーション
	16	ポートフォリオ制作（1）	46	
	17	ポートフォリオ制作（2）	47	
	18	ポートフォリオ制作（3）	48	
	19	ポートフォリオ制作（4）	49	
	20	ポートフォリオ制作（5）	50	
	21	ポートフォリオ制作（6）	51	
	22	ポートフォリオ制作（7）	52	
	23	ポートフォリオ制作（8）	53	
	24	ポートフォリオ制作（9）	54	
	25	ポートフォリオ制作（10）	55	
	26	ポートフォリオ制作（11）	56	
	27	ポートフォリオ制作（12）	57	
	28	ポートフォリオ制作（13）	58	
	29	ポートフォリオ制作（14）	59	
	30	ポートフォリオ制作（15）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ポートフォリオ制作Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	就職活動に必要なポートフォリオの制作を通じて、レイアウトや効果的な見せ方を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	自分の作品を体系立てて整理し、効果的な見せ方を工夫してポートフォリオを完成させる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	ポートフォリオ制作（1）	31	ポートフォリオ制作（31）
	2	ポートフォリオ制作（2）	32	ポートフォリオ制作（32）
	3	ポートフォリオ制作（3）	33	ポートフォリオ制作（33）
	4	ポートフォリオ制作（4）	34	ポートフォリオ制作（34）
	5	ポートフォリオ制作（5）	35	ポートフォリオ制作（35）
	6	ポートフォリオ制作（6）	36	ポートフォリオ制作（36）
	7	ポートフォリオ制作（7）	37	ポートフォリオ制作（37）
	8	ポートフォリオ制作（8）	38	ポートフォリオ制作（38）
	9	ポートフォリオ制作（9）	39	ポートフォリオ制作（39）
	10	ポートフォリオ制作（10）	40	ポートフォリオ制作（40）
	11	ポートフォリオ制作（11）	41	ポートフォリオ制作（41）
	12	ポートフォリオ制作（12）	42	ポートフォリオ制作（42）
	13	ポートフォリオ制作（13）	43	ポートフォリオ制作（43）
	14	ポートフォリオ制作（14）	44	ポートフォリオ制作（44）
	15	ポートフォリオ制作（15）	45	ポートフォリオ制作（45）
	16	ポートフォリオ制作（16）	46	
	17	ポートフォリオ制作（17）	47	
	18	ポートフォリオ制作（18）	48	
	19	ポートフォリオ制作（19）	49	
	20	ポートフォリオ制作（20）	50	
	21	ポートフォリオ制作（21）	51	
	22	ポートフォリオ制作（22）	52	
	23	ポートフォリオ制作（23）	53	
	24	ポートフォリオ制作（24）	54	
	25	ポートフォリオ制作（25）	55	
	26	ポートフォリオ制作（26）	56	
	27	ポートフォリオ制作（27）	57	
	28	ポートフォリオ制作（28）	58	
	29	ポートフォリオ制作（29）	59	
	30	ポートフォリオ制作（30）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プレゼンテーション			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	プレゼンテーションを前提とした効果的な見せ方を習得する			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	プレゼンテーション力の向上を目標とする			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	プレゼンテーションの基本（1）	31	プレゼンを意識した作品制作（16）
	2	プレゼンテーションの基本（2）	32	プレゼンを意識した作品制作（17）
	3	PowerPointの基礎（1）	33	プレゼンを意識した作品制作（18）
	4	PowerPointの基礎（2）	34	プレゼンを意識した作品制作（19）
	5	PowerPointの基礎（3）	35	プレゼンを意識した作品制作（20）
	6	PowerPointの効果的技法（1）	36	プレゼンを意識した作品制作（21）
	7	PowerPointの効果的技法（2）	37	プレゼンを意識した作品制作（22）
	8	PowerPointの効果的技法（3）	38	プレゼンを意識した作品制作（23）
	9	プレゼンテーション練習（1）	39	プレゼンを意識した作品制作（24）
	10	プレゼンテーション練習（2）	40	プレゼンを意識した作品制作（25）
	11	プレゼンテーション練習（3）	41	プレゼンを意識した作品制作（26）
	12	プレゼンテーション練習（4）	42	プレゼンを意識した作品制作（27）
	13	プレゼンテーション練習（5）	43	プレゼンを意識した作品制作（28）
	14	プレゼンテーション練習（6）	44	プレゼンを意識した作品制作（29）
	15	振り返り	45	プレゼンを意識した作品制作（30）
	16	プレゼンを意識した作品制作（1）	46	
	17	プレゼンを意識した作品制作（2）	47	
	18	プレゼンを意識した作品制作（3）	48	
	19	プレゼンを意識した作品制作（4）	49	
	20	プレゼンを意識した作品制作（5）	50	
	21	プレゼンを意識した作品制作（6）	51	
	22	プレゼンを意識した作品制作（7）	52	
	23	プレゼンを意識した作品制作（8）	53	
	24	プレゼンを意識した作品制作（9）	54	
	25	プレゼンを意識した作品制作（10）	55	
	26	プレゼンを意識した作品制作（11）	56	
	27	プレゼンを意識した作品制作（12）	57	
	28	プレゼンを意識した作品制作（13）	58	
	29	プレゼンを意識した作品制作（14）	59	
	30	プレゼンを意識した作品制作（15）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	イラスト構成 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	イラストを効果的に見せる様々な技法、エフェクト効果を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	オリジナル作品の完成度を高め、作品制作に活かすことができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	効果的なエフェクト（1）	31	効果的なエフェクト（3 1）
	2	効果的なエフェクト（2）	32	効果的なエフェクト（3 2）
	3	効果的なエフェクト（3）	33	効果的なエフェクト（3 3）
	4	効果的なエフェクト（4）	34	効果的なエフェクト（3 4）
	5	効果的なエフェクト（5）	35	効果的なエフェクト（3 5）
	6	効果的なエフェクト（6）	36	効果的なエフェクト（3 6）
	7	効果的なエフェクト（7）	37	効果的なエフェクト（3 7）
	8	効果的なエフェクト（8）	38	効果的なエフェクト（3 8）
	9	効果的なエフェクト（9）	39	効果的なエフェクト（3 9）
	10	効果的なエフェクト（1 0）	40	効果的なエフェクト（4 0）
	11	効果的なエフェクト（1 1）	41	効果的なエフェクト（4 1）
	12	効果的なエフェクト（1 2）	42	効果的なエフェクト（4 2）
	13	効果的なエフェクト（1 3）	43	効果的なエフェクト（4 3）
	14	効果的なエフェクト（1 4）	44	効果的なエフェクト（4 4）
	15	効果的なエフェクト（1 5）	45	効果的なエフェクト（4 5）
	16	効果的なエフェクト（1 6）	46	
	17	効果的なエフェクト（1 7）	47	
	18	効果的なエフェクト（1 8）	48	
	19	効果的なエフェクト（1 9）	49	
	20	効果的なエフェクト（2 0）	50	
	21	効果的なエフェクト（2 1）	51	
	22	効果的なエフェクト（2 2）	52	
	23	効果的なエフェクト（2 3）	53	
	24	効果的なエフェクト（2 4）	54	
	25	効果的なエフェクト（2 5）	55	
	26	効果的なエフェクト（2 6）	56	
	27	効果的なエフェクト（2 7）	57	
	28	効果的なエフェクト（2 8）	58	
	29	効果的なエフェクト（2 9）	59	
	30	効果的なエフェクト（3 0）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	イラスト構成Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択E
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	Clipstudio ,Photoshop等のCGツールを使いこなし、イラスト制作技術を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による実習
達成目標	各種コンテスト入賞を目標に、イラスト制作技術の向上を目指す。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 コンテスト用作品制作（1） 2 コンテスト用作品制作（2） 3 コンテスト用作品制作（3） 4 コンテスト用作品制作（4） 5 コンテスト用作品制作（5） 6 コンテスト用作品制作（6） 7 コンテスト用作品制作（7） 8 コンテスト用作品制作（8） 9 コンテスト用作品制作（9） 10 コンテスト用作品制作（10） 11 コンテスト用作品制作（11） 12 コンテスト用作品制作（12） 13 コンテスト用作品制作（13） 14 コンテスト用作品制作（14） 15 コンテスト用作品制作（15） 16 コンテスト用作品制作（16） 17 コンテスト用作品制作（17） 18 コンテスト用作品制作（18） 19 コンテスト用作品制作（19） 20 コンテスト用作品制作（20） 21 コンテスト用作品制作（21） 22 コンテスト用作品制作（22） 23 コンテスト用作品制作（23） 24 コンテスト用作品制作（24） 25 コンテスト用作品制作（25） 26 コンテスト用作品制作（26） 27 コンテスト用作品制作（27） 28 コンテスト用作品制作（28） 29 コンテスト用作品制作（29） 30 コンテスト用作品制作（30）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要 (シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	キャラクターデザイン演習 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	ClipStudio, Photoshop によってゲーム内での使用を想定したキャラクターデザインを作成			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	キャラクターデザインのクオリティを上げる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	アイテムデザイン (1)	31	イラスト制作 (1 6)
	2	アイテムデザイン (2)	32	イラスト制作 (1 7)
	3	アイテムデザイン (3)	33	イラスト制作 (1 8)
	4	アイテムデザイン (4)	34	イラスト制作 (1 9)
	5	アイテムデザイン (5)	35	イラスト制作 (2 0)
	6	アイテムデザイン (6)	36	イラスト制作 (2 1)
	7	アイテムデザイン (7)	37	イラスト制作 (2 2)
	8	アイテムデザイン (8)	38	イラスト制作 (2 3)
	9	アイテムデザイン (9)	39	イラスト制作 (2 4)
	10	アイテムデザイン (1 0)	40	イラスト制作 (2 5)
	11	背景デザイン (1)	41	イラスト制作 (2 6)
	12	背景デザイン (2)	42	イラスト制作 (2 7)
	13	背景デザイン (3)	43	イラスト制作 (2 8)
	14	背景デザイン (4)	44	イラスト制作 (2 9)
	15	背景デザイン (5)	45	イラスト制作 (3 0)
	16	イラスト制作 (1)	46	
	17	イラスト制作 (2)	47	
	18	イラスト制作 (3)	48	
	19	イラスト制作 (4)	49	
	20	イラスト制作 (5)	50	
	21	イラスト制作 (6)	51	
	22	イラスト制作 (7)	52	
	23	イラスト制作 (8)	53	
	24	イラスト制作 (9)	54	
	25	イラスト制作 (1 0)	55	
	26	イラスト制作 (1 1)	56	
	27	イラスト制作 (1 2)	57	
	28	イラスト制作 (1 3)	58	
	29	イラスト制作 (1 4)	59	
	30	イラスト制作 (1 5)	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャラクターデザイン演習Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択E
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	Clipstudio ,Photoshop等のCGツールを使いこなし、キャラクターデザインを学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による実習
達成目標	キャラクターコンテスト入賞を目標に、キャラクター制作技術の向上を目指す。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 コンテスト用作品制作（1） 2 コンテスト用作品制作（2） 3 コンテスト用作品制作（3） 4 コンテスト用作品制作（4） 5 コンテスト用作品制作（5） 6 コンテスト用作品制作（6） 7 コンテスト用作品制作（7） 8 コンテスト用作品制作（8） 9 コンテスト用作品制作（9） 10 コンテスト用作品制作（10） 11 コンテスト用作品制作（11） 12 コンテスト用作品制作（12） 13 コンテスト用作品制作（13） 14 コンテスト用作品制作（14） 15 コンテスト用作品制作（15） 16 コンテスト用作品制作（16） 17 コンテスト用作品制作（17） 18 コンテスト用作品制作（18） 19 コンテスト用作品制作（19） 20 コンテスト用作品制作（20） 21 コンテスト用作品制作（21） 22 コンテスト用作品制作（22） 23 コンテスト用作品制作（23） 24 コンテスト用作品制作（24） 25 コンテスト用作品制作（25） 26 コンテスト用作品制作（26） 27 コンテスト用作品制作（27） 28 コンテスト用作品制作（28） 29 コンテスト用作品制作（29） 30 コンテスト用作品制作（30）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	イラスト表現 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 E			
授業方法	講義・実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	イラストを効果的に見せる様々な技法、エフェクト効果を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と基礎的な実習			
達成目標	オリジナルの完成度を高め、作品制作に活かすことができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	効果的なエフェクト（1）	31	効果的なエフェクト（3 1）
	2	効果的なエフェクト（2）	32	効果的なエフェクト（3 2）
	3	効果的なエフェクト（3）	33	効果的なエフェクト（3 3）
	4	効果的なエフェクト（4）	34	効果的なエフェクト（3 4）
	5	効果的なエフェクト（5）	35	効果的なエフェクト（3 5）
	6	効果的なエフェクト（6）	36	効果的なエフェクト（3 6）
	7	効果的なエフェクト（7）	37	効果的なエフェクト（3 7）
	8	効果的なエフェクト（8）	38	効果的なエフェクト（3 8）
	9	効果的なエフェクト（9）	39	効果的なエフェクト（3 9）
	10	効果的なエフェクト（1 0）	40	効果的なエフェクト（4 0）
	11	効果的なエフェクト（1 1）	41	効果的なエフェクト（4 1）
	12	効果的なエフェクト（1 2）	42	効果的なエフェクト（4 2）
	13	効果的なエフェクト（1 3）	43	効果的なエフェクト（4 3）
	14	効果的なエフェクト（1 4）	44	効果的なエフェクト（4 4）
	15	効果的なエフェクト（1 5）	45	効果的なエフェクト（4 5）
	16	効果的なエフェクト（1 6）	46	
	17	効果的なエフェクト（1 7）	47	
	18	効果的なエフェクト（1 8）	48	
	19	効果的なエフェクト（1 9）	49	
	20	効果的なエフェクト（2 0）	50	
	21	効果的なエフェクト（2 1）	51	
	22	効果的なエフェクト（2 2）	52	
	23	効果的なエフェクト（2 3）	53	
	24	効果的なエフェクト（2 4）	54	
	25	効果的なエフェクト（2 5）	55	
	26	効果的なエフェクト（2 6）	56	
	27	効果的なエフェクト（2 7）	57	
	28	効果的なエフェクト（2 8）	58	
	29	効果的なエフェクト（2 9）	59	
	30	効果的なエフェクト（3 0）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	イラスト表現Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択E	
授業方法	講義・実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	構図や文字の配置等も考慮した上で、オリジナルのイラストを制作する	
授業の進め方	有識者の指導による実習	
達成目標	メディアデザインを意識し、クライアントが意図する制作物をデザインする	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ポスター等制作（1）
	2	ポスター等制作（2）
	3	ポスター等制作（3）
	4	ポスター等制作（4）
	5	ポスター等制作（5）
	6	ポスター等制作（6）
	7	ポスター等制作（7）
	8	ポスター等制作（8）
	9	ポスター等制作（9）
	10	ポスター等制作（10）
	11	ポスター等制作（11）
	12	ポスター等制作（12）
	13	ポスター等制作（13）
	14	ポスター等制作（14）
	15	ポスター等制作（15）
	16	ポスター等制作（16）
	17	ポスター等制作（17）
	18	ポスター等制作（18）
	19	ポスター等制作（19）
	20	ポスター等制作（20）
	21	ポスター等制作（21）
	22	ポスター等制作（22）
	23	ポスター等制作（23）
	24	ポスター等制作（24）
	25	ポスター等制作（25）
	26	ポスター等制作（26）
	27	ポスター等制作（27）
	28	ポスター等制作（28）
	29	ポスター等制作（29）
	30	ポスター等制作（30）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価	
備考		